

わたしの街 Kasama — かさま — Magazine



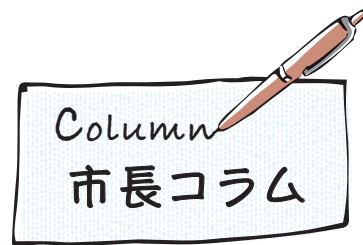
未来への挑戦



<https://www.city.kasama.lg.jp/>



新型コロナウイルス対策会議の様子



「非常時対応」



今回の新型コロナウイルス感染症対策については、災害時と同じように国の方針に基づき、市の独自対応などを含めて非常時対応を行っています。

3月12日現在、市が行った対応は、小・中・義務教育学校・高等学校の休校、公共施設の閉鎖、様々なイベントの中止や延期、テレワークや子連れ出勤の試験的導入、児童クラブの指導員や公民館の自主学習室の支援員へのマスク配布、不要不急の外出の自粛等、これまでに経験のないものです。

ウイルスという目に見えない相手との戦いではありますが、今後もこのようなことは起こりえると考えられます。

以下は、今さらと思われるかもしれませんが、今回の経験で私が得た教訓や、感じた事です。

- ・ 平時の発想から、非常時の発想へ切り替えて行動する
- ・ 完璧を目指す、完璧は無い
- ・ 非常時の対応の中で、新たな発見がある（災い転じて福となす）
- ・ 何事も、市民の理解・協力・冷静な対応が大切

今後も、非常時の対応について危機管理意識をしっかり持つて進めてまいります。

新型コロナウイルス感染症の最新情報はホームページをご覧ください。



笠間市HP

笠間市の税・料金が「LINE Pay」で納付できます！

4月1日から、PayPayに加えてLINE Payでも納付できるようになりました。

●納付できる税・料金

市県民税(普通徴収)、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税、介護保険料、後期高齢者医療保険料、保育所保育料、児童クラブ保護者負担金、水道料金、公共下水道使用料、農業集落排水使用料

●方法

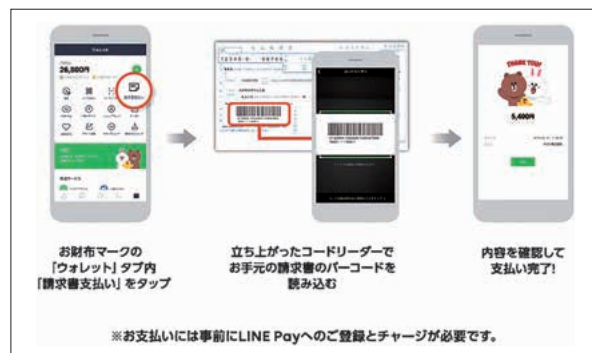
LINE Payアプリを起動し、納付書のバーコードを読み取って納付します。

説明ページ URL

<http://pay-blog.line.me/archives/74562305.html>



登録・開始はコチラ



※支払イメージ

※手数料はかかりません。(通信料は利用者の負担となります)

【問い合わせ】収税課(内線121)



[表紙]

大池公園の桜と元気に遊ぶ子どもたち。

[題字]

せき し ほう

関 紫芳さん(書作家/大古山在住)

Contents

04

特集

未来への挑戦

16

地域おこし協力隊

17

からだと向き合う

18

情報しっとく日和!

27

かさまのれきし

28

かさま食彩

29

グルメ紀行

30

Hot People

32

コンデキ

34

かさまぽけっと はじめてのお誕生日

35

熱血少年少女応援部

36

ひまつり
笠間の陶炎祭

お知らせ

窓口延長 サービス

曜日	場所	時間	窓口延長課
日曜日	市役所本所	8:30~12:00	市民課(交付業務のみ)、収税課(月末のみ)
水曜日	市役所本所	17:15~19:30	市民課、保険年金課、収税課

※ 上記以外の窓口の延長業務は行っていない。

5月の休日 救急診療当番 9:00~17:00

日付・曜日	病院名	電話番号
毎週日曜	笠間市立病院	0296-77-0034
5月4日(月)	太田皮フ科	0296-72-7777
5月5日(火)	根本産婦人科医院	0296-77-0431
5月6日(水)	ねもとクリニック	0296-77-7011

※ 平日夜間19:00~21:00(土曜日・祝日・年末年始を除く)は笠間市立病院で初期救急診療を行っています。

※ 当番医は変更になる場合があります。

※ 急な病気で心配なとき、医療機関をお探しのときはご利用ください。24時間365日対応です。

子ども救急電話相談

短縮ダイヤル #8000 または TEL.03-6667-3377

おとな救急電話相談

短縮ダイヤル #7119 または TEL.03-6667-3377

未来への挑戦

令和2年度施政方針

次世代に負の遺産を残さず、「夢」を実現させるための基盤を。慣行、既存の概念にとらわれず、真に必要とされる政策に財源を。そして、地域のさまざまな力を集結しながら、
“自分の持つ能力を発揮できるまち”を目指していく。

令和の時代が、新たな幕を開けました。

我が国は、本格的な人口減少・少子高齢化社会を迎え、令和時代の最大の課題といわれています。急速な人口減少、超高齢化によって、国内需要の減少による経済規模の縮小など様々な課題が深刻化し、地域の活力・競争力を維持するためのニーズも多様化しています。

さらに、近年の大規模な自然災害や感染症の発生などから市民生活や地域経済を守るため、これまでに笠間市が培ってきた歴史・文化・資源などを最大限に活かしながら交流人口の拡大を図り、農業、観光、商工業等、地域の産業を活性化させ、企業誘致による財政の強化を図ることが必要不可欠であります。

一方、今年はいよいよ東京2020オリンピック・パラリンピックが開催され、当市にも56年ぶりに聖火リレーがやってきます。女子ゴルフの畑岡選手をはじめ、オリンピック出場を目指して日々努力を重ねている選手が、晴れの舞台で大いに活躍できるように市民の皆さまと共に応援していきたいと思っています。

選手の皆さんの4年に一度のオリンピックに賭ける熱い思いに負けないように、地域のさまざまな力を結集しながら、市の目標達成に向けてしっかりと舵取りを行い、市政運営にまい進して新たな令和の時代を切り開いていく取り組みを進めていきます。

SDGs ってなに？

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

笠間市は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています



SDGs（持続可能な開発目標）は、2030 年までに持続可能でより良い世界を目指す国際目標です。

17 のゴールと 169 のターゲットで構成され、日本としても積極的に取り組んでいます。

笠間市では、第2期笠間市創生総合戦略において、横断的な取組みの強化の観点から、SDGs を原動力とした施策と事業の推進を位置づけ、さらなる取組みの充実を図っていきます。これを受け、今年度の重要事務事業においても、関連性を分かりやすく示すため SDGs 各目標のアイコンを用いて示します。

笠間市の財政状況をもっと知ろう！

笠間市公式ホームページで、さらに詳しく財政状況が確認できます。
<http://www.city.kasama.lg.jp>

▶トップページから予算概要で検索

1 利便性の高い公共交通網の構築【事業費：248,732 千円】



生活と観光、双方で利便性の高い公共交通網の構築に向けて、AI・IoTなどの新たな技術導入を図りながら、既存の公共交通の再編検討を公民連携（スマートシティコンソーシアム）により推進します。

○公共交通網再編事業（スマートシティ）

スマートモビリティなど、新たな交通の取り組みの研究をします。
自転車を含めた市内公共交通を再編します。

○公共交通維持確保事業

市内を運行する路線バスに対する運行継続のための支援を行います。

○デマンドタクシーかさま運行事業

○観光周遊バス運行協議会事業

○駅自由通路・駅前広場整備事業

友部駅自由通路の設備更新
（エスカレーター・音声誘導システム）

○通学支援事業（スクールバスの運行）



人口減少・少子化および高齢化への対応といった大きな課題がある中で、多様化する生活スタイルに対応するには、きめ細やかな行政サービスの展開と質の高い空間暮らしの実現に向けた強化を図ることが必要です。

令和2年度の事業検討にあたっては、行財政改革を推進しつつ、事業事業の見直しやビルド・アヘッド・スクラップにより、効率的で実効性の高い行政運営を目指し、可能な限り経費の見直しを図りながら、重点的な課題に対して新たな取り組みを積極的に進めるものとししました。

質の高い空間暮らしの構築に向け、重点課題を、「様々な人材が活躍できるまちづくりの推進」と設定し、社会の変化に対応する抜本的な仕組みの改革を視点としながら、公民連携による人材の育成、確保およびサービスの質的充実を図るため、次の3点をテーマとして重要事業を選定しました。

令和2年度は、
様々な人材が活躍できる
まちづくりの推進。
— 制度および手法の見直しによる強化 —

2 重点「道の駅」整備の推進【事業費：864,518 千円】



高速バスを使った首都圏からの観光客の取り込みや観光情報発信・シェアバイクの活用を図るなど、笠間のゲートウェイとしての役割を担います。



○計画・設計業務委託

○道の駅整備工事

○重点「道の駅」実施内容

1. インバウンドに対応した観光拠点を、DMOの連携や新システムの導入により形成します。
2. 公共交通を集約させることで機能強化を図ります。
3. 子育て世代の支援と人材育成を大学と連携し推進します。
4. 農業振興を官学が連携し強化します。

第2次総合計画で定めた将来像、文化交流都市。その将来像実現に向けた都市基盤など7つの政策の方針に基づき、それぞれの政策と目標を達成するため、令和2年度に選定した重要事業は59事業。その中の一部をピックアップします。

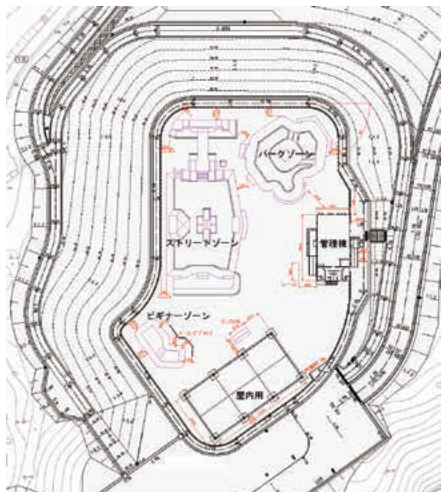
※59事業はホームページからご覧になれます。

3 賑わいを生む公園・広場整備の推進【事業費：693,450 千円】



○スケートボードパークの整備等（150,138千円）

若年層の利用促進と公園の活性化のため、県と連携で整備し、令和2年度の供用を目指します。市では、管理棟・パークゾーン・屋根施設を整備します。



○多目的広場の整備（543,312千円）

畜産試験場跡地隣接地に、市民の憩いの場となる多目的広場を整備します。令和2年度の一部供用を目指します。

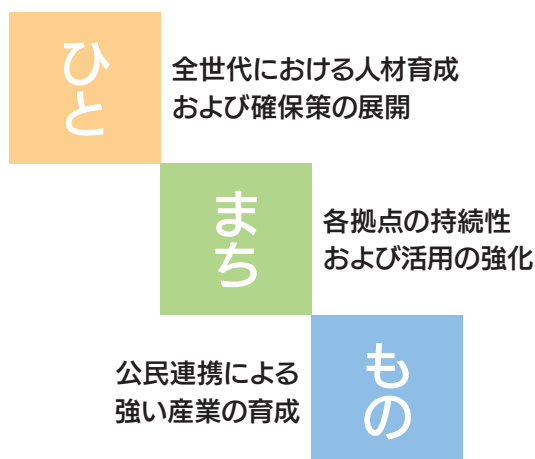


令和2年度は、第2次笠間市総合計画の重点プロジェクトとして位置づける第2期笠間市創生総合戦略に即した59事業を重要事務事業に選定しました。

人口減少、少子化および高齢化への対応として、多様な子育て支援、健康増進、認知症対策、社会参加支援といった全世代に対する取り組みを実施します。

さらに、交通や医療、福祉環境、文化的資源を活かした拠点の整備を推進し、公民連携による持続と活性化への取り組みを進めていきます。

産業育成としては、地域経済を持続可能なものとしていくため、企業誘致の推進や既存産業のブランド化、台湾を中心とした国際観光、民泊やグランピング等の新たなツーリズムを推進していきます。



4 笠間PAスマートIC構想の推進



【事業費：20,000 千円】

高速道路利便性の向上、観光・産業を中心とした地域活性化、災害・緊急時の対応強化のため、笠間PAへのスマートIC設置に向けた調査を実施します。

○事業効果分析業務委託

- ・設計業務（調査・検討・予備設計）を行います。
 - ・地質調査業務
- 予備設計のための地質調査・地盤解析等を行います。



5 一般廃棄物処理体制の構築【事業費：477,717 千円】

環境センターが笠間市の施設となることから、適正な廃棄物処理を行い、笠間地区を含めた新たなごみ処理体制の構築を目指します。

○友部・岩間地区塵芥処理事業

友部・岩間地区の一般廃棄物を焼却処理・資源化します。

○最終処分場運営事業

焼却処理をした残りの灰や不燃物などを最終処分場（諏訪クリーンパーク）へ埋立て、管理します。

○最終処分場建設事業

諏訪クリーンパークの令和5年度埋立終了に伴い、第2期工事建設事業を行います。

○ゆかいふれあいセンター運営事業

焼却施設からの余熱を利用した健康管理施設の運営を指定管理により行います。

6 防災力の充実・強化【事業費：586,728 千円】

情報伝達の強化・停電対策・地域防災力の強化などにより、防災力の充実・強化を推進します。

○災害対策事業

防災ヘリコプターの活用や、非常食用食料の備蓄等の災害対策を行います。

○防災行政無線デジタル化整備

○防災土育成事業

○自主防災組織育成事業

発電機購入（停電対策）および自主防災組織結成時の支援を行います。

○防災設備機能強化事業

空きストック（旧いなだ保育所）を防災倉庫として活用します。

○商店街活性化（街路灯撤去）

老朽化した街路灯撤去費用に対する補助をします。

○危険木伐採事業

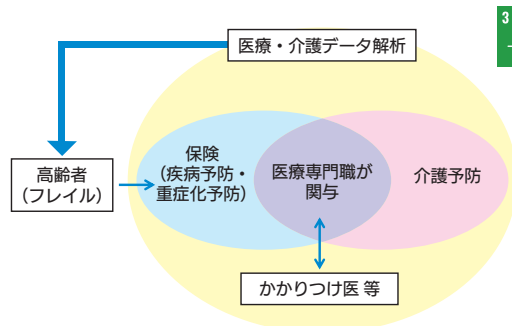
7 フレイル対策と介護予防体制の一体化等の推進

【事業費：14,164 千円】

医療専門職による相談や訪問指導等、被保険者の生活習慣病等の重症化予防や心身の機能維持を図ることを目的に、保健事業と介護予防を一体的に実施します。

○高齢者に対する個別的支援

○通いの場等への積極的な関与等



質の高い空間暮らしの実現に向けた予算。令和2年度予算

一般会計・特別会計・企業会計を合わせた令和2年度の予算総額は、555億7,627万7千円となっています。

歳入は、市税が新築住宅等の増加による固定資産税の増が見込まれる一方、税制改正により法人市民税の減が見込まれることから、市税全体では減額になると見込んでいます。

市税とともに歳入の根幹をなす地方交付税について、国の地方財政計画における地方交付税総額は前年度と比較して増となる見込みです。これに今年度までの制度である合併による特例加算の段階的な減少や公債費の増を考慮し、前年度より増額を見込んでいます。

歳出は、障害者自立支援給付事業など社会保障関係経費や臨時財政対策債や合併特例債などの償還による公債費の増加が見込まれるとともに、新たな拠点となる施設の整備や公共施設の更新等に多額の経費が必要となっていることから、財政状況は依然として厳しい状況となっています。

そのため、予算編成方針の基本的な考え方として、限られた貴重な財源を有効活用するため、必要性が高い事業に重点を置いた予算とすることを掲げました。

予算編成にあたっては、「様々な人材が活躍できるまちづくりの推進」を重点課題として、制度および手法の抜本的な見直しを視点としながら、質の高い空間暮らしの実現に向けた各種サービスの強化を図ることを目指した予算としました。

8 きめ細かい妊娠・出産・子育て期への支援の強化

【事業費：121,000 千円】

○在宅子育て支援事業（ママ・ホリデー事業）

○在宅子育て支援事業（ママ・リフレッシュ事業）

○子育て世代包括支援センター事業

○母子保健事業

○健康づくり推進事業

○特定不妊治療費補助事業

○病児保育事業



9 子育て世帯の費用負担の軽減【事業費：704,421 千円】

○医療福祉費支給事業

妊産婦、小児（0歳～小6まで、入院：0歳～高3まで）、ひとり親世帯等の医療費を助成します。

○医療福祉費支給事業・市単独分

中学生・高校生外来の窓口一部負担金を助成します。

○医療福祉費自己負担金助成事業・市単独分

小児（0歳～小6まで）の受診時に支払った自己負担金と入院時食事療養費を助成します。

○予防接種事業

任意予防接種の費用を助成します。

・ロタウイルス ・おたふくかぜ ・小児インフルエンザ ・風しん

○公営住宅子育て世帯支援事業

市営福原住宅・県営福原アパートへ入居した子育て世帯へ、0歳児から中学校卒業まで月額1万円を助成します。

○公営住宅入居者学習支援事業

入居世帯の小学5年生から中学3年生までの子どもを対象に、ICT学習を取り入れた学習教室を行います。

10 保育環境の充実・向上

【事業費：322,468 千円】



○子育てのための施設等利用給付事業

幼児教育・保育無償化対象の認定を受けた3歳以上の児童の認可外保育・預かり事業等に係る施設等利用費を補助します。

○児童クラブ運営事業

○公私連携認定こども園事業

○保育対策総合支援事業

保育所等の保育士業務負担軽減のため、保育業務支援システムの導入や、保育に係る周辺業務を行う短時間勤務者配置の費用を補助します。

○保育士就労支援事業

保育士不足解消のため、笠間市に住民登録し、同一の施設に正規雇用職員として2年以上の勤務が見込まれる保育士等に対し20万円を補助します。

11 多様な人材育成・生活支援の強化

【事業費：69,794 千円】



保健・福祉・教育の連携強化により機能と人材を集約し、子どものライフステージに応じて、きめ細かく切れ目のない支援を提供できる地域の中核的な総合支援機関として「笠間市こども育成支援センター」を今月に開設します。

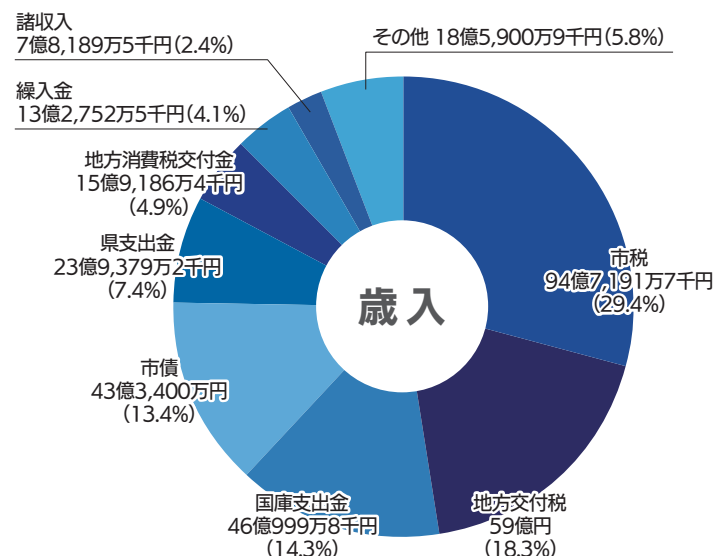
○こども育成支援センターの開設

詳しくは15ページをご覧ください。

○ひきこもりサポートの充実

○自殺対策の強化

ゲートキーパー養成研修や、自殺未遂者のフォローアップを行います。



■歳入

市税は94億7,191万7千円を見込んでいます。地方交付税は59億円、国庫支出金は46億999万8千円を計上しました。このほかの歳入についても、適切な見通しのもとに計上して、今後も積極的に財源の確保を図っていきます。

一般会計

一般会計は、市税や地方交付税をはじめ、国・県からの補助金や交付金などを財源として、福祉・教育・土木・衛生などの基本的な施策を行う会計です。
令和2年度の一般会計予算は、322億7,000万円となっています。

12 生活習慣病予防の推進【事業費：79,127 千円】



○特定健康診査等事業

生活習慣病予防のための健康診査・保健指導を行います。また、人工知能（AI）を活用した訴求力の高い受診勧奨通知で受診率の向上を図ります。

○糖尿病予防教室・糖尿病重症化予防教室

糖尿病リスクの高い方向けに健康教室を実施し、糖尿病の発症と重症化を予防します。

○糖尿病性腎症重症化予防事業

糖尿病性腎症等の治療をしている患者で重症化リスクの高い対象者を抽出し、医療機関と連携して保健指導を行います。

13 事業承継支援の強化【事業費：29,832 千円】



企業などの経営者や農業者の早期承継を促す啓発活動などを行います。

○商工業の事業承継促進

セミナーの開催や、中小企業等への聞き取り調査と課題解決に向けたフォローアップを行います。

○農業次世代人材投資事業

農業の担い手を確保するため、認定新規就農者へ経営開始時の経営安定化に向けた支援資金を最長5年間交付します。

○農業担い手の育成支援

認定新規就農者や認定農業者を対象に、経営基盤強化や規模拡大などに必要な機械・施設の整備に係る費用を支援します。

14 日本一の栗の産地づくりの推進（栗の生産拡大等の支援）【事業費：19,320 千円】



○遊休農地を活用した空間の栗生産拡大事業

管理の行き届かない栗畑や遊休農地を借り上げ生産拡大を図り、品種・サイズ別出荷による販売価格の向上とブランド確立を図ります。

○かさま新栗まつりの開催

○栗生産規模拡大支援事業補助金

作付面積を10a以上拡大する農家に補助を行い、経営規模拡大と遊休農地の抑制を図ります。

○栗苗木支援事業補助金

計画的な苗木（40本以上）の新植や優良品種更新を推進し、品質向上と収穫量増加による生産振興を図ります。

○栗栽培農地貸付補助金

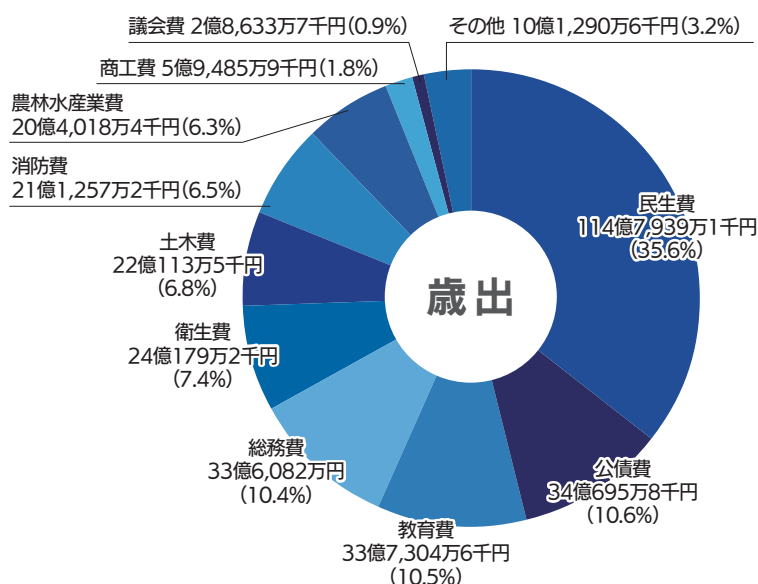
栗を栽培する農家や新規就農者に、農地（10a以上）を貸し出す農家を支援し、栗生産農家の増加と農地の集積や遊休農地の解消を図ります。

○栗栽培機材導入補助金

栗栽培に必要な機械・資材の購入費を補助し、栗生産農家の増加と安定的な栗生産、収穫量の増加を図ります。



■歳出



民生費には、障害者自立支援給付費、民間認定こども園および保育所入園負担金、生活保護、児童クラブ運営などの経費として114億7,939万1千円を計上しました。教育費には、みなみ学園義務教育学校整備、小中学校の給食、図書館や公民館の運営などの経費として33億7,304万6千円を計上しました。

総務費には、本庁舎大規模改修などの経費として33億6,082万円、衛生費では、笠間・水戸環境組合の解散に伴い、廃棄物処理施設の単独化や最終処分場整備などの経費として24億1,792万2千円を計上しました。

15 地域経済を向上する観光戦略の推進【事業費：18,755 千円】



インバウンド需要をより強固に取り込み、国際観光を視野に入れた観光戦略を推進します。また、多様化する観光ニーズに対応できるよう市民や事業者と連携し、「笠間らしい魅力あふれる創造性豊かな観光のまち」を目指します。

○観光戦略推進事業

首都圏や国外からの教育旅行の誘客や民泊の推進を行います。

○外国人旅行者受入事業

台湾交流事務所での国際的なPRに合わせ、観光誘客を推進し交流人口の拡大を図ります。

また、「笠間市台湾インバウンド推進協議会」と連携し、訪日外国人が快適に滞在できるよう受入態勢の整備を進めます。

○かさまコンシェルジュ事業

魅力あふれる創造性豊かな観光のまちを目指すため「市民が主役の観光まちづくり」を視点とし、多様なニーズに対応できる専門性のある人材を育成をします。

◆観光戦略

- ・市内全体の意識醸成、啓発
- ・国内外からの教育旅行の誘客、住宅宿泊事業者（民泊）の推進

◆国際観光

- 「インバウンド推進協議会」「笠間台湾交流事務所」
- 受入強化、笠間市PR（パンフレット・イベント連携・SNS等による情報発信）

◆国内観光

- 「かさまコンシェルジュ」「観光PR」
- 人材育成
- 情報発信の強化（キャンペーン・SNS等の発信）

国内外からの誘客を図る3つの施策

16 かさまブランドの販売力強化【事業費：30,249 千円】



英国内での笠間焼PRと実証販売を成功させた実績から、笠間焼海外販路開拓協議会による英国内でのブランド力の向上と販路開拓の取り組みを支援します。

また、日本遺産認定を契機に、焼き物（笠間焼・益子焼）・文化財を活用し、多分野事業への経済効果の波及を図り、地域資源活用による交流人口の増加を目指します。

○JAPANブランド（笠間焼の海外展開）の推進

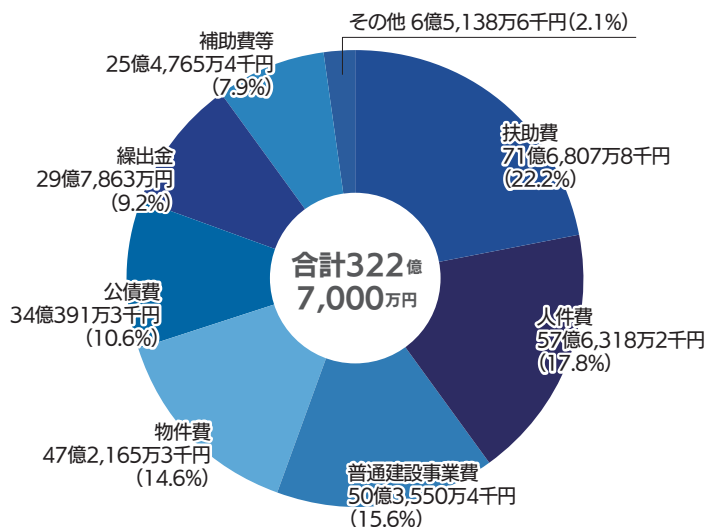
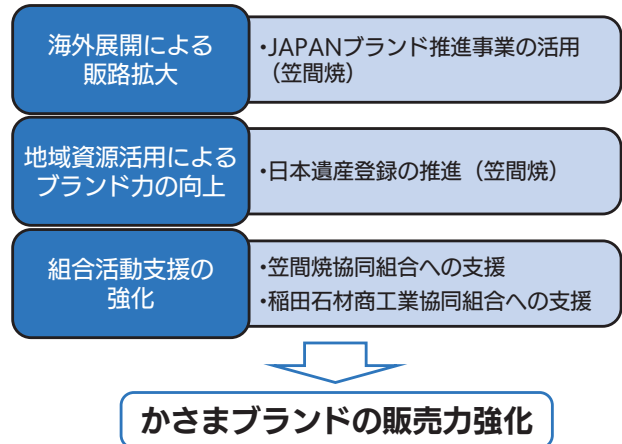
英国陶磁器産地と連携した商品開発やブランディングを支援し、笠間焼の安定した販路確保に繋がります。

○日本遺産登録の推進（笠間焼）

認定を契機に、市民・民間事業者間の連携強化を図り、地域資源を最大限に活用することで地域全体の魅力の向上を図り、国内外からの誘客を促進します。

○窯業・石材業の販売強化

市内陶芸家として創業を目指す若手人材へ、笠間焼産地後継者育成補助金や貸し工房（笠間陶芸修理工房）の提供などを実施します。また、販売体制の強化や販路開拓を図り、笠間焼や稲田みかげ石の振興を図ります。



■歳出予算性質別内訳

歳出予算を性質にしたがって区分し、生活支援や道路整備などの事業を実施するために、どのような性質の費用がかかる見込みなのかを表します。

笠間市では、児童・高齢者・障害者・生活困窮者など、福祉などの支援に向けた経費（扶助費）が最も多くなっています。

17 公民連携による観光施設（旧スカイロッジ）のリノベーション



民間事業者（株式会社コスモスイニシア）によるリゾート施設（グランピング等）へのリノベーションを行い（7月下旬グランドオープン予定）、観光客やインバウンド誘客による観光交流人口の増大を図ります。また、民間事業者による適切な施設管理を行うことで市の財政負担軽減を図ります。

市が民間事業者に施設を貸付け、公民連携事業として観光振興および地域の活性化を目的としたアウトドアリゾート事業の運営を行います。

○民間事業者の既存事業（ノウハウ）を活かした事業展開

- ・都内などでのマンション開発事業、レンタルオフィス事業との連携した観光誘客をします。
- ・インバウンド向けホテル事業との連携による海外からの誘客をします。
- ・新たに飲食提供を開始することに伴う、地域の事業者、生産者からの食材等の納入による地場産品（食材や地酒、笠間焼など）の消費拡大を図ります。

○民間資金活用による施設のリノベーション

- ・民間事業者による既存ロッジ、パーベキューエリアのリノベーションや新たにグランピングテント（6棟）などを整備します。



18 台湾交流事務所を軸としたインバウンド観光等の推進【事業費：21,052 千円】



○台湾からの外国人観光客誘客促進

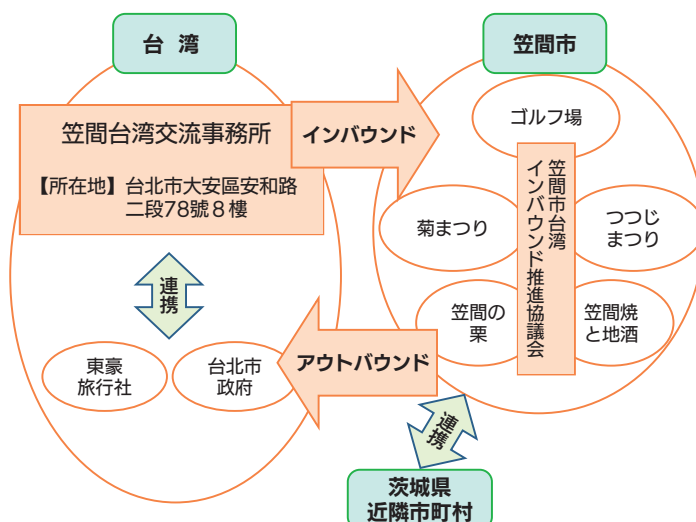
旅行博・商談会等を活用した観光PRやメディア媒体を利用した情報発信、ツアー造成に向けた旅行会社への働きかけ等により、台湾からの誘客を促進します。

○オリンピック・パラリンピック事前キャンプ地締結における交流

ゴルフ協会・オリンピック委員会へ継続して働きかけ、誘客や交流（ジュニア、アマチュア、スナッグゴルフ等）を促進します。

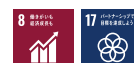
○茨城県および県内市町村との広域連携による誘客促進

○台湾政府および自治体との連携による交流人口の拡大
台北つつじまつり・士林官邸菊展との連携や、台北市政府職員受け入れを行います。



衛生費 予防接種や各種健診、ごみ処理事業など 31,780円	総務費 税金の賦課、戸籍や住民登録の経費、広報紙の発行など 44,470円	教育費 各小中学校や公民館・図書館の運営など 44,632円	公債費 市債の元金・利子の返済 45,081円	民生費 高齢者・障害者・児童・医療福祉など 151,894円	市民一人当たりに使われるお金 ※令和2年1月31日現在人口（住民基本台帳）75,575人 426,993円
その他 諸支出金など 13,403円	議会費 議会の運営など 3,789円	商工費 商工業振興や観光施設管理など 7,871円	農林水産業費 農林業振興支援や農地の基盤整備など 26,995円	消防費 消防団や防災施設の整備など 27,953円	土木費 市道の整備・補修や公園管理など 29,125円

19 スマートシティモデルの構築研究の推進【事業費：1,980 千円】



AI・IoT等の新技術や官民データをまちづくりに取り入れながら、地域の課題解決に向けたスマートシティモデルを確立し、高度で持続可能な都市の実現に向けて、新たな技術の取り込みを推進します。

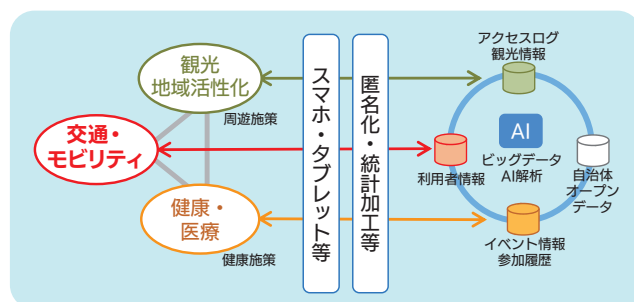
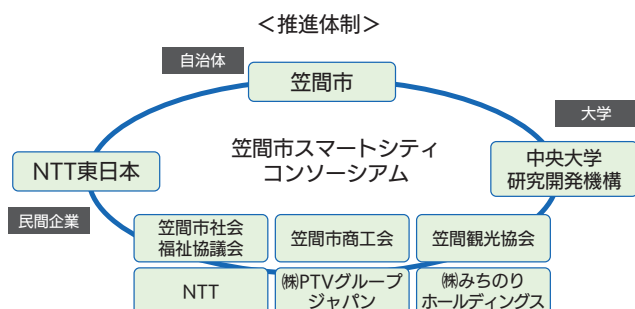
本市の公共交通再編において、利便性の高い公共交通網を構築するため、スマートモビリティの導入等を研究します。

○政策調査事業（公共交通再編）

新たな公共交通システムの構築を研究します。

＜取り組みのイメージ＞

AI・IoT等の新技術を用いて、地域経済活性化の取り組みを継続的に展開する仕組み。



20 きめ細やかな学校教育サポートの推進

【事業費：71,947千円】



特別な支援やケアを必要とする児童生徒への配慮、家庭生活における悩みなどの解決、部活動における生徒の競技力・技術力の向上など、専門スタッフや外部人材を活用することで児童生徒にきめ細やかな支援を行い学校教育の充実を図ります。

○教育環境における医療的ケア体制の構築

医療的ケアが必要な児童生徒の教育環境の充実を図るため、看護師による医療的ケアを行います。

○スクールソーシャルワーカーの配置

いじめ、不登校、児童虐待など、児童生徒が置かれているさまざまな環境に着目して働きかける人材を配置します。

○特別支援教育支援員配置事業

特別な教育的支援が必要な児童の介助、学習支援を行います。

○部活動指導員の配置

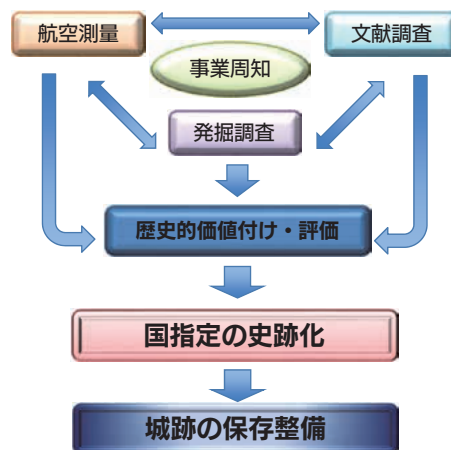
生徒の競技力、技術力の向上と、教員の部活動指導時間を軽減し、教育活動の充実を図ります。

21 笠間城跡の国指定史跡への推進

【事業費：12,591千円】



- 測量図化業務委託 ○現地踏査 ○考古学的調査
○草刈等による管理 ○事業周知推進事業



■特別会計内訳

(単位：千円)

区 分	予算額
国民健康保険	7,700,000
後期高齢者医療	916,000
介護保険	6,718,000
介護サービス事業	24,800
農業集落排水事業	619,000
特別会計合計	15,977,800

一般会計	322億7,000万円
特別会計	159億7,780万円
企業会計	73億2,847万7千円
予算総額	555億7,627万7千円

■企業会計内訳

(単位：千円)

区 分	予算額
病院事業	940,335
収益的支出	919,000
資本的支出	21,335
水道事業	2,206,266
収益的支出	1,652,451
資本的支出	553,815
工業用水道事業	35,495
収益的支出	28,125
資本的支出	7,370
公共下水道事業	4,146,381
収益的支出	1,700,932
資本的支出	2,445,449
企業会計合計	7,328,477

■特別会計
特別会計は、国民健康保険や介護保険など特定の事業を行う場合、保険料や使用料などそれぞれの特定収入で運営していく独立した会計のことです。

■企業会計
企業会計は、事業から得る収益を主な財源として運営していく会計のことです。本市では、病院事業、水道事業、工業用水道事業および公共下水道事業の4会計となります。

22 東京オリンピック・パラリンピックホストタウンの推進

【事業費：13,265千円】

ホストタウン相手国・地域の選手等と人的・経済的・文化的な相互交流を進め、地域活性化等を図ります。

○ホストタウン相手国・地域：タイ（ゴルフ）、エチオピア（陸上競技）、台湾（ゴルフ）

○東京2020ホストタウン推進事業

市長杯スナッグゴルフ大会に台湾小学生チームを招待し、交流を図ります。

かさま陶芸の里ハーフマラソン大会を昨年同様、エチオピアの英雄アベベ・ビキラ・メモリアル大会として開催します。

○東京2020事前キャンプ交流事業

台湾ゴルフチーム事前キャンプに伴い、市民との交流事業を実施します。

○東京2020聖火リレー応援事業

スタート地点や沿道、ゴール地点で盛り上げ、ランナーを応援する取り組みを実施します。

スタート会場でオリンピックやパラリンピック種目のスポーツ体験などができるブースの設置などを実施します。

- 7月5日(日) 東京2020聖火リレー
(笠間芸術の森公園→笠間稲荷神社)
※笠間芸術の森公園内でスポーツイベントを同日開催
- ※7月23日(木)～27日(月)
台湾男子ゴルフチーム事前キャンプ
- ※7月29日(水)～8月2日(日)
台湾女子ゴルフチーム事前キャンプ
キャンプ地/穴戸ヒルズCC
- ※8月10日(月)
エチオピア陸上競技チーム事後交流会
(スポーツレクリエーション)
会場/市民体育館

※印の開催期日は3月末日時点のものです。

23 誰もが楽しめるスポーツ環境の向上【事業費：9,772 千円】

障がい者スポーツやeスポーツの認知度を上げ、「スポーツができる喜び」を感じてもらえる取り組みを進めます。

○東京2020パラスポーツ啓発事業 パラスポーツの体験会を開催します。

○適応指導教室事業（eスポーツ）

登校拒否や引きこもり、発達の気になる子どもたちを対象に、総合的な支援体制の一つとして、eスポーツを通じた、社会と関わる一歩を踏み出せる環境づくりを行います。

○関東中学相撲大会運営事業

快適に競技、観覧ができるよう土俵の改修を行います。

○スポーツ少年団補助金交付事業

子どもたちのスポーツ活動の基礎となり、健全育成を目的に活動するスポーツ少年団を支援し、育成者の確保とともに、子どもたちのスポーツ人口の拡大を図ります。

○スポーツ国際交流推進（エチオピア人オリンピックによる陸上競技指導）



e スポーツ



パラスポーツ（ボッチャ）

24 芸術文化活動の推進【事業費：9,045 千円】

笠間焼をはじめとした伝統工芸、歴史と風土が育んだ文化芸術資源を気軽に親しむ機会の創出を図り、豊かな感性を育むとともにそれらを継承し、郷土を愛する意識の醸成を図ります。



○かさま音楽フェスタ〜奏〜事業

笠間市にゆかりのある演奏家によるコンサートや、キッズコンサート、市内施設を会場とした街角コンサートを開催し、だれもが優れた芸術に触れる機会を提供します。

○笠間陶芸大賞展 充実した公募展を行います。

○全国こども絵画inかさま

芸術作品を通して美術の素晴らしさを後世に伝えて行くため、こども絵画展を開催します。

○全国こども陶芸展推進事業

25 多様化する生き方への対応充実【事業費：1,221 千円】

○子連れスタイルの提案

①市役所等での子連れ出勤導入に向けた検討

②パパの働き方革命

効率的に仕事をこなす残業を削減する意識を高めることで、男性が家庭での責任を女性と分かち合うことをねらいとするセミナーを開催します。

③子ども服交換会の開催

④パパ・ママ座談会の開催

⑤企業向け・復職支援ボス講座

部下の仕事と家庭の両立を理解・応援し、成果を出す管理職「イクボス」を増やすための講座を開催します。

○ユニバーサルデザインの推進

市民や市職員を対象とした講習会で意識啓発を図り、考え方を市全体に広めていきます。

○LGBTへの理解促進

イベント等を通して性的マイノリティの理解者・支援者を増やし、当事者に配慮した取り組みを進めます。



26 地域づくり人材の確保

【事業費：25,106 千円】

地域の活性化や地域コミュニティの持続を見据えた人材の確保のため、お試し移住体験や移住支援金などを通じた移住者確保、地域おこし協力隊による地域活性化を図り、地域をつくる多様な人材の確保に取り組みます。

○多様な人材確保の推進

地域資源を生かした魅力発信と、東京圏を中心としたサテライトオフィス等を含めた移住等調査研究を公民連携により実施します。

○地域おこし協力隊事業

○定住化促進事業

移住を検討している方へのお試し移住体験施設の貸出や、移住に係る相談などに移住コーディネーターが対応します。



27 生涯活躍のまち（笠間版 CCRC）モデルコミュニティの構築

【事業費：109,021 千円】

全世代に対して、将来に向けた期待と安心を与える「笠間暮らし」を提案するモデルコミュニティ（笠間版CCRC）を構築します。

令和2年度は、これまでの調査・研究をもとに、構想実現に向けたモデルコミュニティを産学官連携により形成します。

○モデルコミュニティの形成

公民連携によるモデルコミュニティのブランディングと整備を行います。市民・居住者・関係人口などが交流、活動するための試験事業を含めた取り組みを実施します。あわせて市内への波及を図るため連携体の拡大を図ります。

○移住者等の確保策の推進

モデルコミュニティを中心とした、本市への移住者等の確保策を展開するとともに、交流事業への参画者等を確保するための研究・周知を実施します。



28 国際交流・国際化の推進【事業費：4,362 千円】



- ・海外地方自治体職員協力交流事業など
台湾交流事務所を置く台北市からの研修生受け入れ、グローバル職員の任用、国際業務に関わる機関への職員派遣などの人的交流により、職員の国際感覚・グローバル意識の向上を図ります。
- ・国際交流事業（外国人相談窓口）
外国人住民が安心して暮らせるよう、窓口において生活の相談や手続きのサポートを行います。

○海外地方自治体職員の受入

台北市研修生を観光課に受け入れ、観光業務全般を研修します。

○グローバル職員採用

ロシア国籍の任期付職員を秘書課に配置し、海外に向けた情報発信を強化します。

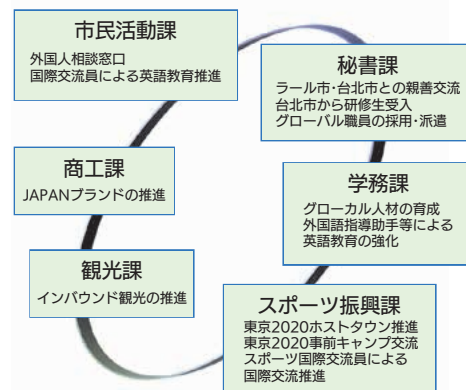
○ジェトロ茨城への職員派遣

日本貿易振興機構茨城貿易情報センターへ職員を派遣し、地場製品の海外展開を図ります。

○外国人人材活用による国際化推進

○外国人相談窓口

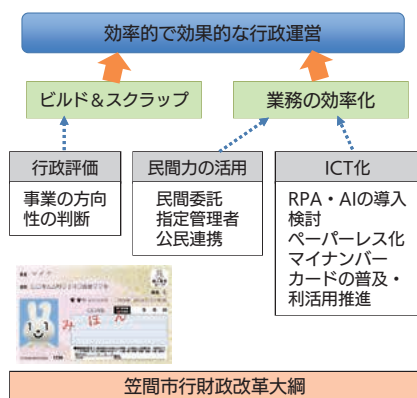
庁内の国際化推進のための事業連携イメージ



29 行政サービスの改革推進【事業費：87,746 千円】



限られた経営資源で持続可能な行政サービスを提供するために、ICT（ロボティクスやAIなど）の活用、ペーパーレスの推進、マイナンバーカードの普及・利活用推進、事業スクラップ、民間力の活用等により、業務の効率化と充実化を図ります。



○RPA・AIの導入検討

RPA（ロボティック・プロセス・オートメーション）の本格導入に向けた検討と、AI導入の可能性を検討します。

○タブレットの活用・文書管理システムの導入によるペーパーレス化の一体的な推進

タブレット端末による会議や、文書管理システムの導入による文書の電子化を図り、庁内文書のペーパーレス化を一体的に進めます。

○マイナンバーカードの普及・利活用推進

マイナポイントの利用環境整備・広報を実施し、マイナンバーカードの普及を促進します。

○笠間市行政改革大綱の進行管理

第3次笠間市行政改革大綱の進行管理を行います。

- ・行政評価に基づいた事業スクラップ（事業の廃止、縮小等）の推進
- ・業務の民間委託、指定管理者制度の導入、公民連携の推進

30 自主財源の確保【事業費：80,090 千円】



○ふるさとづくり寄附金業務代行委託等

新たな返礼品を開拓し、返礼品の魅力を発信します。

○事業促進イベント等

本市の魅力発信や元気かさま応援基金による各支援事業の取り組み事例をイベント等でPRします。

○企業版ふるさと納税の推進

本市の地方創生事業を応援をしてくれる企業の参画に向けての各種PR等に取り組みます。

○収納対策事務

徹底した財産調査を行い滞納処分を強化し、関係機関と連携を図り徴収率向上に取り組みます。

31 市役所本庁舎大規模改修の実施【事業費：465,757 千円】

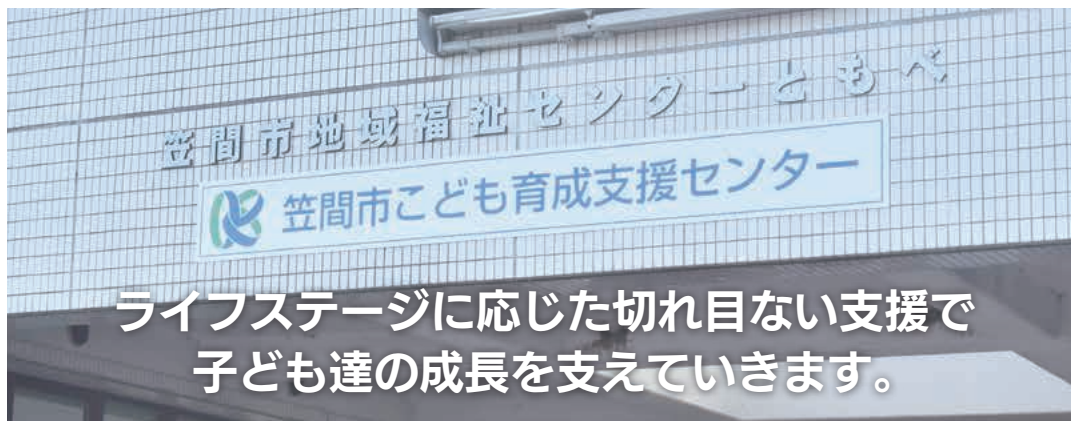


本所庁舎（議会行政棟）の改修にユニバーサルデザイン※を取り入れ、すべての人が安全・安心に利用できる庁舎へ整備を進めます。

※ユニバーサルデザイン

「万人（Universal）のための設計（Design）思想、「すべての人のためのデザイン」を意味する。昨今では、「すべての人が生活しやすい社会のデザイン」という広い概念をもつ。





good
ふかぼり。

成長や発達が気になる子どもの支援を集約した 笠間市こども育成支援センターを開設

ライフステージに応じた切れ目ない支援で
子ども達の成長を支えています。

保健・福祉支援



保健福祉部長
下条 かつひろ

下条 乳幼児期は、子どもの生涯にわたる人間形成にとって極めて重要な時期です。

子どもたちが充実した毎日を過ごす、未来を作り出す力の基礎を培うために、市では、妊娠期から子育て期において切れ目のない子育て支援を推進しています。早期療育を行う児童発達支援など、気づきの段階からライフステージに沿って、継続的な支援を行うことが重要であることから、このたび笠間市こども育成支援センターを開所しました。

教育支援



教育部長
小田 野矢

小田 センター内に置かれる教育支援室では、小・中・義務教育学校の不登校等が心配される児童生徒に対して、在籍校と連携を図りながら、個に応じた支援を充実していきます。

カウンセリングやケース会議・検査の一元化を図り、学校生活の復帰を含め、社会的な自立を目指し、ひきこもり防止対策にも取り組んでいきます。

総合支援



こども育成支援センター長
深澤 充

深澤 お子さんの「ことば」「運動」「コミュニケーション」などで気になるときは、まずはご相談ください。センターでは、0歳から18歳までのお子さんやその関係する人々を対象に専門のスタッフがさまざまな支援を関係機関と連携し行います。主な事業としては、児童発達支援事業や親子のフォローアップ事業や教育施設への巡回相談など、切れ目ない支援を提供します。まず気がかりなことがありましたら、お電話ください!!

また、学校の要請に応じて教育支援員を学校に派遣し、教育相談の実施、学習指導、家庭訪問による個別対応など早期から関わり、支援方針を確定し在籍校や保護者の支援を行います。

【問い合わせ】

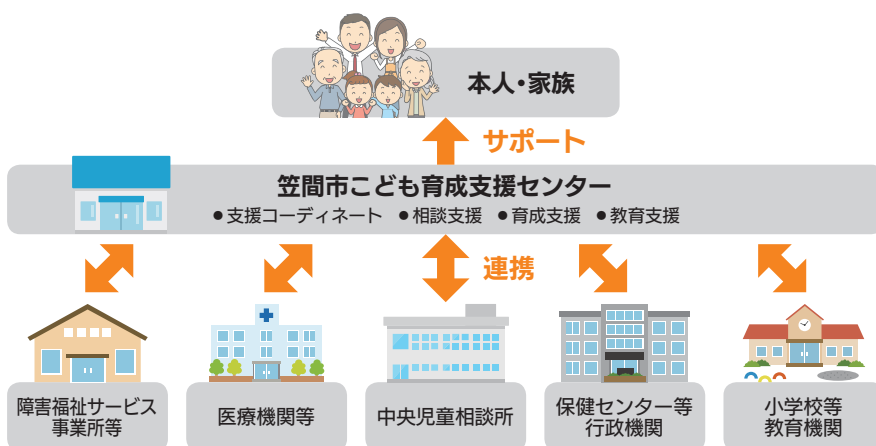
こども育成支援センター

TEL 0296-73-4721

笠間市美原3丁目2-11

相談専用ダイヤル

TEL 0296-73-4711





受入民家と一緒に記念撮影



なすを収穫



ヤギとのふれあい体験!?



茶道体験



まちおこしの スパイス

地域おこし協力隊



おお かつら
つば 桂 隊員
65歳。千葉県より移住。



今年も

たくさん子ども達が
笠間であう予定です！



日程		学校名	人数	受入 民家数
6月5日	日帰り	千葉県立 浦安高校	240名	約60軒
7月21日 ～23日	2泊3日	江戸川区立 松江第三中学校	145名	約40軒
9月15日	日帰り	浦安市立 入船小学校	82名	約25軒
9月17日	日帰り	浦安市立 高洲中学校	159名	約50軒

今年、予定している「民家体験」の予定は次のとおりです。

「笠間ふれあい体験旅行」の取り組みでは、受入れ民家をはじめ多方面の方々にご協力いただきありがとうございます。昨年は延べ199軒の民家にご協力いただき、862名に及ぶ国内外の子ども達が笠間で「民泊」や「民家体験」を行いました。

【昨年受入れてくれた民家の方の感想】

- ・とにかく学生さんたちが可愛い。自分たちにも新しい発見がある。
- ・素直でかわいらしい生徒でした。私たちも元気を頂きました。
- ・子ども達がとてもかわいらしくて素直で、何でも話をしてくれて孫のようでした。

「民泊」に関するお問い合わせもお待ちしています。詳しくは「笠間の民泊」で検索を！



0296-72-9222
090-5765-0544 (大坪)
(笠間観光協会)

今年も昨年同様、たくさん子ども達が笠間に来て「民家体験」を行う予定です。このほかにも国内外を問わず問い合わせがあり、年間約700名の訪問が予想されます。

受入体制には万全を期して望んでいます。新型コロナウイルス感染症の懸念や、悪天候など不測の事態により中止や延期も考えられます。「民家体験」が楽しく笑顔で実施できるよう安心と安全を第一に考え柔軟に対応していきます。

子ども達が来てくれることで笠間の知名度の向上、まちの活性化にもつながるこの取り組みを今後も継続していきたいと思っています。

ご協力いただける方、話を聞いてみたい方は遠慮なく左記までご連絡ください。

地域おこし協力隊とは

地域おこし協力隊とは、総務省が平成21年度から取り組んでいる制度で、都市部の意欲ある人材が地方へ移住(最長3年)し、地域力の維持・強化を目的とした支援活動を行うものです。

フェイスブックもご覧ください | Facebook▶ <https://www.facebook.com/Kasamartowa>

【問い合わせ】秘書課(内線224)

からだ^と心[♡]き合う



笠間市立病院 看護師 ^{たけいし みきこ} 武石 美紀子さん
(訪問看護ステーションかさま)

訪問看護とは？

自宅療養の不安に寄り添う

厚生労働省の調査では、自宅療養を希望されている方が60%以上を占め、「病気や障害があっても住み慣れた家で暮らしたい」「人生の最期を自宅で迎えたい」と望まれる方が増えています。しかし、「家族だけで介護や医療的ケアができるだろうか」「一人暮らしだけでは大丈夫？」と不安に思う方も多いと思います。そんな時に私たち訪問看護師が皆様のご自宅へ訪問し、在宅療養のお手伝いをさせていただきます。訪問看護では、地域で暮らしさまざまな年代の方に、関係職種と協力し合って一人一人に必要な支援を行っています。

訪問看護ってどんなことをしてくれるの？

利用者様のご自宅へ訪問し、健康状態の観察、病状悪化の防止・回復、療養生活の相談とアドバイス、リハビリテーション、点滴、注射などの医療処置、痛みの軽減や服薬管理などを行っています。主治医・ケアマネジャー・訪問薬剤師の方々と連携をしながら在宅療養を支援しています。

また、訪問看護ステーションかさまでは24時間緊急体制で、何かあった際には連絡をいただき、電話での状況により緊急訪問も行っています。24時間いつでも訪問看護師と連絡が取れるということで、利用者の皆様やご家族から安心していただいています。

住み慣れた地域で最期まで

当ステーションでは当院で行っている訪問診療と連携をしながら終末期看護も行っています。我が家へ帰りたい、最期の日には我が家で迎えたい、家族みんなと住み慣れた我が家で一緒に居たい、という利用者様の思い、そしていつもそばで寄り添ってあげたい、最期は好きなこの家で家族みんなと生活したい、というご家族の思い。両者の思いに寄り添い、大切な最期の時間を私たち訪問看護師がお手伝いさせていただけたらと思っています。今回、皆様に訪問看護について知っていただき、住み慣れた地域で障害や病気があっても暮らしたいと思うときにお役に立てれば幸いです。

【問い合わせ】市立病院 TEL.0296-77-0034

不測の事態に備える

今年に入り「新型コロナウイルス」の流行が広がり、他人事であったニュースが徐々に自分の生活に関係し、多くの方が身近な不安に感じたと思います。

「感染の不安」「学校の休校」「仕事や収入への影響」「経済への影響」…このような事態が起きようとは、誰も想像していなかったと思います。

【不測の事態への備え】を、今一度考えてみてはいかがでしょうか。

私たちの取り扱う保険では、万が一の入院や死亡に備える「医療・生命保険」や万が一の支出に備えるために「積立型の保険」が利用されています。『やさしい保険プラザ友部スクエア店』では、**無料相談**を承っておりますので、お気軽にご相談ください。



やさしい保険プラザ 友部スクエア店

笠間市住吉1364-1 (伊勢甚友部スクエア内)

☎ 0120-650-121



お気軽に
ご相談ください

情報

しっとく日和!

暮らしの知って得する情報を紹介します。
気になる情報を見つけたら、アクションをおこしましょう。

🕒 日時 ④ 申し込み 📍 場所 ⑤ 問い合わせ

イベント等は中止または延期になる場合があります。
最新情報はホームページをご確認ください。



4月の納税等

納期限
4月30日(木)

- 固定資産税 (1期)
- 介護保険料 (1期)

※ 納税は、簡単で便利な口座振替を。
※ 納期限を過ぎると延滞金が加算されます。
早めの納税をお願いします。
※ 口座振替で納付の方は預金残高の確認を。

子育て・教育

在宅子育て支援事業

「ママ・ホリデー事業」5月スタート

『お家で子育てしている保護者のリフレッシュと育児にかかる負担の軽減のため、無料で児童を一時的にお預かりする「ママ・ホリデー事業」を5月からスタートします。』

利用場所…くるす保育所・ともべ保育所
利用日…月～金曜日
(祝日、年末年始を除く)

利用時間…原則午前9時～午後1時
(給食、おやつ無料)

利用回数…年2回

対象児童…笠間市に住民登録があり保育所等に入所していない1歳～5歳の児童
利用方法…希望するごちらかの保育所に直接申し込み

④ ⑤

くるす保育所 TEL 0296-720563
ともべ保育所 TEL 0296-776105
※ 保育所行事や職員研修等で、希望日にお預かりできないこともあります。

マル福の外來対象年齢をさらに拡大

中学校1年生から15歳まで対象の市独自の小児医療福祉費支給制度(マル福)が、令和2年4月1日より対象年齢を18歳まで拡大することとなりました。

※ 受給資格該当の方へは、3月下旬に受給者証をお送りしています。詳細は、お問い合わせください。

④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

笠間支所市民窓口課 (内線72123)
岩間支所市民窓口課 (内線73182)

地域児童相談《完全予約制》

④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

笠間市美原3丁目2-11

④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

TEL 0296-7314721

文化・スポーツ

募集 トモアカルチャースクール2020春・夏講座

4月から「トモアカルチャースクール」春・夏講座を開講します。

健康・教養・語学等各方面でスペシャリストとして活躍する先生方を講師にお招きし、トモアでしか学べない、オリジナルかつバラエティに富んだ講座を開催します。まずは、来て、見て、体験してみましょー!

それぞれの講座の日時・内容・講師・参加費など詳しくはトモアに置かれている案内チラシをご覧ください。

④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

TEL 0296-7116637



国際交流協会からのお知らせ

5月の日本語教室

④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

TEL 090-276118711

募集 筑波山地域ジオパーク認定商品

筑波山地域ジオパークのPRと地域振興を目的として、ジオパークをイメージできる食料加工品などの商品を募集します。

認定期間/認定の日から3年間(3年ごとの更新制)

申請方法/筑波山地域ジオパーク推進協議会ホームページのトップページから「筑波山地域ジオブランド認定申請書」をダウンロードし、必要事項を記入のうえお申し込みください。

※ 申請資格や必須条件の詳細については、ホームページをご覧ください。

申請期間/4月15日(水)～6月15日(月)

④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

TEL 0296-551159 直通

協議会HP: <https://tsukuba-geopark.jp/>



保健・医療・福祉

高齢者肺炎球菌予防接種

令和2年度の高齢者肺炎球菌予防接種の費用の一部助成対象者は次のとおりです。

対象者は予防接種法により年度ごとに定められていて、対象となる年度のみ一回、接種費用の助成が受けられます。接種期間は4月6日から令和3年3月31日までです。

※過去に対象になった時に定期接種した方、全額自己負担で23価ワクチンを接種した方は、助成の対象とはなりません。

対象者①

65歳	30	4	2	1	生
70歳	25	4	2	1	生
75歳	20	4	2	1	生
80歳	15	4	2	1	生
85歳	10	4	2	1	生
90歳	5	4	2	1	生
95歳	4	2	1	1	生
100歳	9	4	2	1	生

対象者②

60歳以上65歳未満の方で、心臓、腎臓又は呼吸器の機能に自己の身の辺の日常生活活動が極度に制限される程度の障害がある方及びヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害がある方

助成金額 3000円

接種期間 令和3年3月31日(水)まで

接種方法

市内の医療機関：直接医療機関に申し込んで、ハガキを持参して接種してください。

市外の医療機関：事前に保健センターにハガキを持参し、予診票の交付を受けてから接種してください。

問 保健センター

TEL 0296-77-9145

男性の風しん抗体検査・予防接種

風しんの予防接種は、現在、予防接種法に基づき公的に行われています。しかし、公的な接種を受ける機会がなかった昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生の男性は、抗体保有率が他の世代に比べて低く(約80%)なっています。そのため、2022(令和4)年3月31日までの期間に限りこの年代の男性を対象として、風しん抗体検査・予防接種を無料で実施します。

※抗体検査の結果は、受診機関によって約1か月かかる場合があります。期間内に抗体検査及び予防接種が完了するようしてください。

問 保健センター

TEL 0296-77-9145



○男性の抗体検査・予防接種までの流れ

対象者にクーポン券が届きます(今年度クーポン券の有効期限は、2022(令和4)年3月31日までです)

※無料の対象になるのは1人1回です。昨年度クーポン券を使用した方で、今年度もクーポン券を使用した場合は有料となります。



抗体検査を実施します(クーポン券、本人確認書類が必要です)

※検査は本事業に参加している全国の医療機関・健診機関で受けられますので、希望する医療機関等にお問い合わせください。対象の医療機関・健診機関は、厚労省HPをご覧ください。

※クーポン券がないと無料にはなりません



抗体検査の結果を受け取る

抗体なし

抗体あり(予防接種の対象とはなりません)



予防接種を受けましょう(クーポン券、本人確認書類、抗体検査結果通知が必要です)

※予防接種は、本事業に参加している全国の医療機関等で受けられます。希望する医療機関にお問い合わせください。

※クーポン券がないと無料にはなりません

後期高齢者医療保険料率が 決まりました

※年度の途中で被保険者になられた方は、資格取得月からの月割りで保険料額が計算されます。

令和2年度および3年度の後期高齢者医療保険料率は次のとおりです。

後期高齢者医療制度は、公費が約5割、現役世代からの支援金が約4割、被保険者の後期高齢者医療保険料が約1割を負担することにより、被保険者が受ける医療に係る給付等を行っています。

保険料率・賦課限度額（令和2・3年度）

保険料		令和2・3年度	平成30・31年度
		均等割額 46,000円	39,500円
	所得割率	8.50%	8.00%
保険料の賦課限度額（上限額）		64万円	62万円

※茨城県内は均一の保険料率となります。

個人ごとの保険料の決めかた

1年間の保険料額 (100円未満切捨て)	=	均等割額 46,000円	+	所得割額 (賦課のもととなる金額) × 8.50%
-------------------------	---	-----------------	---	---------------------------------

※賦課のもととなる金額は、前年の収入から必要経費（公的年金控除額や給与所得控除額など）を差し引いたもので、社会保険料控除、配偶者控除などの各種所得控除前の金額です。なお、遺族年金や障害年金は、収入に含まれません。

※総所得金額等とは、前年の収入から必要経費（公的年金控除額や給与所得控除額など）を差し引いたもので、社会保険料控除、配偶者控除などの各種所得控除前の金額です。なお、遺族年金や障害年金は、収入に含まれません。

※年度の途中で被保険者になられた方は、資格取得月からの月割りで保険料額が計算されます。

世帯の所得が低い方や、会社などの健康保険の被扶養者であった方は均等割額が軽減されます。詳細はお問い合わせください。

問 保険年金課（内線141）

健康座談会（メディカルカフェ）
～みんなの相談室～（要予約）

医師や理学療法士、保健師などの専門職の話を聞いたり、参加者と話したり。お茶を飲みながら、楽しいひとときを過ごしましょう。テーマもいろいろご用意しましたので、気軽にご参加ください。

5月14日	こころとからだ若返るウォーキング体験	地域交流センター いわま「あたご」
7月2日	知って安心！介護保険	地域医療センター かさま 行政棟
9月10日	歯の健康 ～お口のケアと噛むことの大切さ～	地域交流センター ともべ「トモア」
11月12日	人生会議の準備をしよう ～最期をどう迎えるか～	地域交流センター ともべ「トモア」
令和3年 1月14日	じいじばあばの孫守講座	地域医療センター かさま 行政棟
3月11日	健康であるために ～今日から始めるがん予防～	地域医療センター かさま 行政棟

① 全て木曜日 午後2時～3時30分
② 笠間市地域包括支援センター
TEL 0296-7815871

くらしの相談

行政書士無料相談会

友部公民館

5月20日（水）

午後1時～4時

問 秘書課（内線225）

特設無料人権相談

地域福祉センターともべ

5月20日（水）

午前10時～午後3時

問 水戸地方事務局

TEL 0291-22719919

行政相談

友部公民館

5月27日（水）

午後2時～4時

問 秘書課（内線225）

生活環境

天狗の郷バザールdeいわま

地域交流センターいわま「あたご」

5月10日（日）

午前9時～午後3時

問 根本（090-3009-7883）

友部駅前フリーマーケット

5月24日（日）

午前9時～午後1時

問 地域交流センターともべ「トモア」

まちの広場
佐藤（090-3245-0880）

広告
市民講座 屋根・外壁
塗り替えセミナーを
開催します

全国各地で年間400回以上の市民講座を開催してきた（社）市民講座運営委員会が、このたび、後悔しない塗り替え施工のノウハウを聞ける市民講座を開催する。参加無料だが、電話申し込みが必要。屋根・外壁の塗装は、専門知識や技術が必要な為、施工業者に全てを任せざるを得ないが、専門知識を持つ者の施工業者が仕様を守らず、不良施工になるケースが発生している。その為、信頼できる業者を選択する為に消費者にも正しい知識を身に付ける事が求められている。そこで、この市民講座では二級塗装技能士が解説するスクリーン映像を使い、正しい塗装知識を詳しく分かりやすく説明する。

開催情報（2会場）

日付	4月23日（木）
時間	9時30分～11時30分
会場	地域交流センターいわま「あたご」会議室2
日付	4月24日（金）
時間	9時30分～11時30分
会場	地域交流センターともべ「トモア」コミュニティルーム
申込（一社）市民講座運営委員会	
☎0120-689-419（9時～18時）	

クビアカツヤカミキリの

情報提供について

もともとは日本にいないクビアカツヤカミキリという大きなカミキリムシが、国内で相次いで見つかっています。クビアカツヤカミキリは、5月末から7月まで見られ、6月に多く出てきます。また、体の大きさは触角抜きで約3〜4cmです。

この虫はサクラやウメ・モモ等の木の幹の内側を食い荒らして、被害がひどくなると木は枯れてしまいます。

写真のようなカミキリムシの成虫やサクラの木等からフラス（幼虫の糞と木くず）を見つけたら、お問い合わせ先までご連絡ください。



クビアカツヤカミキリの成虫

問

・農政課（内線530）

・国立研究開発法人森林総合研究所

TEL 029-829-8251

マイナポイントが 使えるお店が増えています

9月から実施予定のマイナポイントが使える決済サービスが増えています。PayPayやSuicaをはじめとした23の決済サービスが既に登録されています（2月19日時点）。

マイナポイントの利用には、

①マイナンバーカードの取得

②マイキーDの設定が必要ですので早めの準備がおすすめです。

令和3年3月からは健康保険証としての利用も予定されている便利な身分証明書、取得はお早めに！

問

マイナンバーカードの活用について

総務課（内線216）

マイナンバーカードの交付について

市民課（内線147）

笠間支所市民窓口課

岩間支所市民窓口課

（内線73185）



マイナポイントについて詳しく知りたい方はコチラ！



市税等口座振替納付済通知書

廃止のお知らせ

口座振替を利用して市税等を納付される方には、毎年9月と3月に「口座振替納付済通知書」を送付していましたが、令和2年4月以降の振替分より廃止します。口座振替の結果につきましては、預貯金通帳への記帳でご確認ください。

なお、軽自動車等の車検時に必要となる「軽自動車税納税証明書（継続検査用）」については、車検必要車種のみ6月中旬頃発送します。

※廃止する税目等…市県民税・固定資産税・国民健康保険税・介護保険料・後期高齢者医療保険料

◆よくある質問

Q1. 廃止したのはなぜですか？

A1. 通知書に記載されている内容は、預貯金通帳への記帳で確認できるため必要ないという意見や、納税通知書と混同して誤解を招くとの指摘がありました。また、省資源化による経費削減を推進する点から廃止します。

Q2. 口座振替・自動払込の場合は、領

収書を発行しなくてもよいのですか？

A2. 以前より口座振替・自動払込を利用

して市税等を納付された場合は、領

収書を発行していません。「口座振替

納付済通知書」は納付済となった税額

等のお知らせであり、領収書や納税通

知書として使用することはできません。

公的な証明書が必要な場合は「納

税証明書」を申請してください。

問

収税課（内線121）

国産品なら
畳工房 **ニタイラ**



他社と比べて下さい
見積もり無料

気持ちの良い季節に
なりましたね。

アミ戸
張り替え **10%OFF**
5月末まで

畳表替え……3,900円～
襖張替え……2,800円～
障子張替え(大)……1,780円(税別)
アミ戸張替え(大)……2,100円別
◎オーダーカーテンもやります
その他リフォームもご相談下さい。

笠間市小原1216 TEL.0296-77-7845

M&Mマサヤ

ソニックエステお試し
フルコース体験

5,500円 → **1,000円(税別)**

特別価格につき、1日限定3名、
1人1回限りのチャンス！



若返る!キレイになるぞ!
コース

フェイス12回分

22,000円(税別)

※施術代別 1回毎に2,000円(税別)

時々やりたいコース

1回 **5,500円(税別)**

笠間市住吉1364
友部スクエア館内

エステ受付時間
10:00～18:00

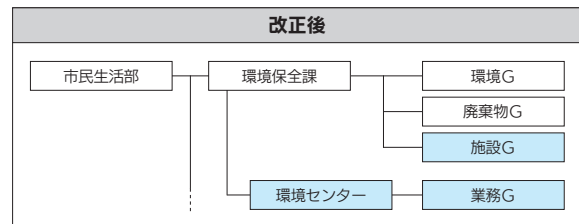
☎0296-70-9139

4月1日から市役所の組織機構が変わりました

1. 笠間・水戸環境組合解散に伴う組織の変更について

「笠間・水戸環境組合」の解散に伴い、4月からは「環境センター」として笠間市単独で処理施設の運営を行うこととなります。

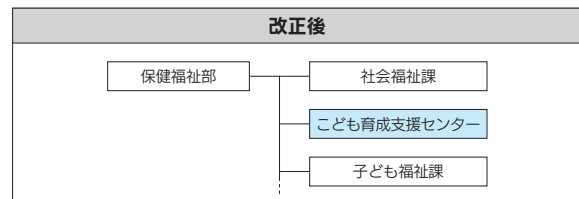
そのために必要な人材の配置を行うとともに、今後の廃棄物関連施設の管理運営のため、環境保全課における体制を整備します。



2. こども育成支援センターの開設について

多様な課題を抱える方々を支援するため、多職種の専門職を配置し、発達障害や引きこもり、不登校など、さまざまな課題への相談・対応を行うため「こども育成支援センター」を保健福祉部内に設置します。

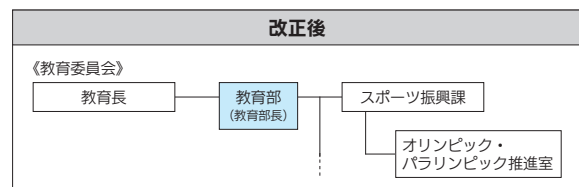
関係部署や学校、地域関係機関と連携し、生涯を通じて支援できる体制づくりを目指します。



3. 教育委員会組織の見直しについて

市長部局の部制と合わせ、教育委員会に教育部を置き、次長職を一般職の長として教育部長と改めます。

また、茨城国体の終了に伴い国体推進室を廃止します。



軽自動車税について

◎納期限内に納めましょう

軽自動車税の納期限（口座振替日）は、6月1日（月）です。

納税通知書の裏面に記載されている最寄りの金融機関等（全国の主なコンビニエンスストアでも納付できます）で、納期限内に納めてください。また、LINE Pay でも納付することができます。（2 ページ参照）

なお、納期限を過ぎてしまうと、コンビニエンスストアやスマートフォン収納（PayPay、LINE Pay）での取り扱いができません。

口座振替で納付される方は預金残高の確認をお願いします。

◎車検用納税証明書について

金融機関等の窓口で納付された方は、領収証書の右側に車検用納税証明書が付いています。口座振替の方は、6月中旬ごろに車検用納税証明書を発送する予定です。

なお、口座振替の方で、車検用納税証明書発送前に車検を受ける場合は、振替記帳済みの預貯金通帳を持参のうえ、税務課または各支所地域課で納税証明書を申請してください。手数料は無料です。

◎減免手続について

心身に障がいのある方や、その方のために使用する軽自動車について、一定の要件を満たす場合、申請による減免制度があります（生活保護を受給している方が所有する原付バイク等も同様です。）。なお、自動車税ですでに減免を受けている場合や軽自動車税納付後の減免申請はできません。

納期限の**6月1日（月）**までに、税務課または各支所地域課で申請してください。

また、令和元年度から引き続き障害を理由とする減免を受ける予定の方については、軽自動車税減免に係る定期調査書を提出されている場合、申請は必要ありません。

詳しくは、税務課までお問い合わせください。

用意するもの

1. 減免申請書および調査書（税務課または各支所地域課にあります。）
2. 印鑑（認め印）
3. 障害者手帳
4. 令和2年度軽自動車税種別割納税通知書
5. 運転する方の運転免許証

社会保障・税番号（マイナンバー）制度が導入されたことに伴い、申請者の法人番号または個人番号の記載が必要になります。

☎ 税務課（内線113）

ゴールデンウィークのごみ収集、 し尿汲み取り・浄化槽清掃について

【笠間地区】※ ○は通常のコースを基本として実施、斜線は通常通り休み。

	5月				
	2日(土)	3日(日)	4日(月)	5日(火)	6日(水)
可燃ごみ収集	○		休み	休み	休み
不燃ごみ・資源物収集	○		休み 11日(月)に振替	休み 12日(火)に振替	休み 13日(水)に振替
家庭ごみ持込	○				
事業系ごみ持込	○		休み	休み	休み
し尿汲取・浄化槽清掃			休み	休み	休み

- ・可燃ごみの翌日の振替収集は行いません。
- ・不燃ごみ及び資源物収集は、翌週の同じ曜日に振替収集を行います。
- ・し尿汲取・浄化槽清掃は、通常どおり土曜日・日曜日・祝日は休みとなります。

【友部・岩間地区】※ ○は通常のコースを基本として実施、斜線は通常通り休み。

	5月				
	2日(土)	3日(日)	4日(月)	5日(火)	6日(水)
ごみ収集			○	○	○
ごみ持込			○	○	○
し尿汲取・浄化槽清掃			休み	休み	休み

- ・ごみ収集・ごみ持込のどちらも通常どおりとなります。
- ・し尿汲取・浄化槽清掃は、通常どおり土曜日・日曜日・祝日は休みとなります。

☎ 環境保全課（内線 127）

事業系ごみは自己処理をお願いします。

ごみは、一般家庭から排出される「家庭系ごみ」と、事業活動に伴って排出される「事業系ごみ」に分類されます。このうち市では、「家庭系ごみ」を集積所から収集していますが、集積所に「事業系ごみ」と思われるごみが出されているケースが散見されます。

店舗・会社・工場・事務所（法人・個人を問いません）など、事業活動から出されるすべてのごみは「質」や「量」にかかわらず「事業系ごみ」となりますので、集積所の利用はできません。

「事業系ごみ」は、事業者の責任で適正に処理することが法律で定められていて、自らごみ処理施設等に持ち込むか、または収集運搬の許可業者に委託して処理することになります。

☎ 環境保全課（内線 127）

エコフロンティアかさま監視委員会活動報告

【施設の維持管理】

実施日 2月27日

環境保全事業団から、維持管理状況の報告を受けた。

- ・ごみの受入投入方法については、展開検査ヤードで受入検査を実施後、クレーン方式によりごみを均一に混合し投入している。（日平均 134.4 t）
 - ・炉の運転方法については、助燃バーナーを使用し、一酸化炭素濃度が 100 万分の 100 以下となるようにごみを焼却している。（維持管理目標値 30ppm 以下で設定。結果：1 号炉 12ppm 2 号炉 11ppm）
 - ・ダイオキシンの発生防止については、燃焼室中の燃焼ガスを摂氏 800 度以上に保ち、集塵器に流入する燃焼ガスを水噴霧により摂氏 175 度以下に冷却している。
- また、煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度は、維持管理目標値である 0.1ng-TEQ/Nm³以下となるように二次燃焼室において完全燃焼している。（結果：1 号炉 0.046ng-TEQ/Nm³ 2 号炉 0.018ng-TEQ/Nm³）
- ・ばいじん中に含まれるダイオキシン類濃度は、年 1 回以上測定し、0.44ng-TEQ/g となっている。
 - ・消火設備、粉じん飛散防止、害虫発生抑制、騒音・振動・悪臭・水質など生活環境に支障が生じないよう整備または実施している。

【次回の監視活動】

施設モニタリング・排ガスの維持管理・浸出水の放流について実施。

☎ 環境保全課（内線 127）

令和2年4月1日 笠間市人事

部課長級
新規採用職員
退職者

市長公室

市長公室長 中村 公彦
秘書課長 長谷川 康子
企画政策課長 北野 高史
企画政策課副参事兼企業誘致推進室長 福岡 猛

総務部

総務部長 石井 克佳
総務課長 橋本 祐一
笠間支所長兼笠間支所地域課長 岡野 洋子
笠間支所長兼笠間支所地域課長 伊勢山 裕
資産経営課長 持丸 公伸
財政課長 山田 正巳
税務課長 山崎由美子
収税課長 太田 周夫

市民生活部

市民生活部長 金木 雄治
市民活動課長 高野 一
市民課長 飯村美奈子
市民課副参事(笠間地方広域事務組合) 細谷 敦
環境保全課長 小里 貴樹
笠間支所市民窓口課長 綱川 廣道
笠間支所市民窓口課長 前嶋 典子

保健福祉部

保健福祉部長兼福祉事務所長 下条かをる
社会福祉課長 堀内 信彦
こども育成支援センター長 深澤 充
子ども福祉課長 町田 健一
ともべ保育所副参事兼所長 関 泉
くるす保育所副参事兼所長 成田 順子
高齢福祉課長 中庭 聡
高齢福祉課副参事兼地域包括支援センター長 富田 玲子
笠間支所福祉課長 箱守 司郎
笠間支所福祉課長 根本 由美
健康増進課長 三次 登
健康増進課副参事兼保健センター所長 小澤 宝二
健康増進課副参事兼保健センター所長 佐伯 優子

笠間市立病院

市立病院院長 石塚 恒夫
市立病院事務局長 後藤 弘樹
市立病院看護部長 海藤佐代子
市立病院医務局薬剤科長 松本 明男
市立病院事務局経営管理課長 木村 成治

産業経済部

産業経済部長 古谷 茂則
産業経済部参事(笠間市農業公社) 友部 邦男
農政課長 磯山 浩行
商工課長 川又 信彦
観光課長 滝田 憲二
道の駅整備推進課長 菅井 敏幸
農政課副参事(笠間市農業公社) 石井 謙
農政課副参事(笠間クラインガルテン) 石井 淳

都市建設部

都市建設部長 吉田 貴郎
建設課長 赤上 信
管理課長 古木 滋
都市計画課長 横山 孝夫
都市計画課副参事兼空家政策推進室長 小瀬 進

上下水道部

上下水道部長 横手 誠
水道課長 磯野 浩宣
下水道課長 小松崎 宏

会計課

会計管理者兼会計課長 島田 茂

議会事務局

議会事務局次長 堀越 信一
議事事務局次長 西山 浩太

農業委員会事務局

農業委員会事務局次長 柳原 克之

監査委員事務局

監査委員事務局次長 飯田 由一

教育委員会教育部

教育部長 小田野恭子

学務課長 堀江 正勝
学務課副参事兼おいしい給食推進室長 根本 薫
生涯学習課長 斎藤 直樹
笠間公民館副参事兼館長 堀内恵美子
笠間図書館副参事兼館長 谷田部仁史
スポーツ振興課長 松本 浩行

消防本部

消防長 堂川 直紀
消防次長兼総務課長 蘭部 恵一
予防課長 中村 浩一
警防課長 谷口 哲也
笠間消防署長 石井 健寿
友部消防署長 内桶 勝弥
笠間消防署長 安見 稔

新規採用職員

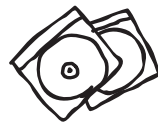
相馬 法仁(商工課) 菊池 拓哉(笠間消防署)
友部 美奈(市民課) 柏崎 泉(環境保全課)
根本 良平(管理課) 水越 植成(環境保全課)
高瀬 雄成(高齢福祉課) 川末 洋行(環境センター)
赤堀 大地(農政課) 小磯 博美(笠間支所地域課)
中野 貴博(収税課) 秋山 清彦(環境センター)
神長 花鈴(税務課) 大平 豊和(環境センター)
井澤 朋子(子ども福祉課) 渡引 恵美(笠間支所福祉課)
鴻巣 香里(保健センター) 片亀 一男(環境センター)
松本 一恵 渡引 史弥(環境センター)
(こども育成支援センター) 武井 誠(環境センター)
栗原 奨(友部消防署) 白田 伯夫(環境センター)
中野 嶺(友部消防署) 海老澤利明(環境センター)
仲田 康太(笠間消防署) 小磯 直喜(環境センター)
秋山 陽平(友部消防署)

新規採用(任期付職員)

サグミョンノワ ナターリア(秘書課)
内田 幸枝(こども育成支援センター)
海老澤由香(市立病院医師)

3月31日付退職者

渡辺 光司 羽持 栄作 郡司 美香 田村 一浩
久野 穰 山内 順子 米川 清美 青木 勝宏
青木 勝也 篠崎三枝子 小島 良子 川村 友佑
入江 康彰 岡野 妙子 長堀 智子 沼野 美咲



書籍・CD
DVD



かさま TEL.0296-72-5046 @kasama_klib
ともべ TEL.0296-78-1200 @tomobe_klib
いわま TEL.0299-45-2082 @iwama_klib

としょかん1年生のご案内

新小学1年生の皆さん、ご入学おめでとうございます。
笠間市立図書館では、市内に在学または在住の小学1年生を対象にした「としょかん1年生事業」を行っています。

この事業は、新小学1年生に、自分の図書館カードをつくり、自分で借りることを体験して、本への興味や世界を広げてほしいという願いを込めた事業です。

ご来館の際にオリジナルのしおり等、図書館利用に役立つものが入った「としょかん1年生パック」をお渡ししています。

ぜひ、お子さんと一緒にお近くの図書館までお越しください。



としょかん1年生パック (写真は昨年度のものです)

図書館雑誌スポンサー募集中!

お店、会社のPRをしたいが、予算に見合った媒体が見つからない、絞り込んだ客層に深くPRしたいが、どのようにしたらよいかわからない、従来のPR方法での費用対効果がはっきりしない…

図書館雑誌スポンサー事業を活用しませんか?

(笠間市立図書館は、人口8万人未満の市区図書館で

7年連続貸出日本一を記録しています!)

- ・図書館の利用者は定期的に図書館に来館します。
- ・図書館購入雑誌の表紙面の一部を利用して手軽なご予算で、御社の店名や社名を売り込めます。
- ・雑誌裏表紙面に御社の事業概要等を差し込んで、詳しいPRができます。
- ・PRしたいお店、会社様には図書館所蔵より選んだ雑誌の年額相当をお支払いいただきます。

<実施例>



↑雑誌の棚に置かれたスポンサー付き雑誌 (丸で囲まれた部分に社名が入っています)



↑最新号の雑誌に裏表紙面には詳しいPR、事業概要が載せられます。

随時募集していますので、ぜひ、ご検討ください。
お問い合わせは各図書館までお願いします。

各館の行事予定

5月



かさ
ま

◆おはなし会 (0~3歳向け 午前11時~11時20分)
5月15日 (金) 来てのおたのしみ!

◆おはなし会 (4歳~小学生向け 午後2時~)
5月10日 (日) 『あかいろそく』 <たんぽぽ>
5月17日 (日) 『かめのえんそく』 <語り部の会>
5月24日 (日) 『ジャックとまめのき』 <アイ アイ>

◆ギャラリー
5月1日 (金)~5月27日 (水)
「パッチワーク展」 いちごのハウス

とも
べ

◆ブック de トーク (一般向け)
5月23日 (土) 午後1時30分~3時

◆ギャラリー
5月12日 (火)~5月24日 (日)
「写真展示」 友部写友会
5月26日 (火)~6月7日 (日)
「竹工芸展示」 竹真会

いわ
ま

◆おはなし会 (0歳~3歳向け 午前11時30分~)
5月14日 (木) 来てのおたのしみ!
*場所: 岩間子育て支援センター くりのこ

◆おはなし会 (4歳~小学生向け 午後2時~2時30分)
◇おはなしのとびら
5月9日 (土) 『ねこのぼり』 ほかくめだかクラブ>
5月23日 (土) 来てのおたのしみ!

まちづくりナビ

第14回



みなさんのご意見を踏まえ、笠間市立地適正化計画を策定しました！

笠間特別観光大使
笠間のいな吉®

今回は、住民説明会とパブリックコメントの意見をご報告します。
また、策定した笠間市立地適正化計画の主な内容についてお知らせします。

住民説明会・パブリックコメントの結果概要（令和2年1月実施）

【住民説明会での主な質疑】（延べ95名の方にご参加いただきました）

- ・居住誘導区域内外、都市機能誘導区域内外の違いについて（各種区域のメリット等）
- ・生活機能維持区域*について（区域を設定する際の条件、名称等）
- ・郊外部（居住誘導区域の外）に家を建築する場合の届出の有無について など

【パブリックコメントの主な意見】（1名の方からご意見をいただきました）

- ・生活機能維持区域に位置付けていない既成市街地（居住誘導区域を除く）について、生活機能の維持を行う旨の文言を追加してはどうか

皆さんからのご意見を踏まえて、必要に応じて計画案に修正を加え、令和2年3月末に『笠間市立地適正化計画』を策定しました。今後、計画書の概要版を各戸配布します。

（※生活機能維持区域は「準居住誘導区域」へ名称を変更しました。）

《笠間市立地適正化計画の主な内容》

各種区域の設定

立地適正化計画では、生活サービスやコミュニティが持続的に確保されるよう、人口密度維持を図る区域等について右図のとおり位置づけます。

※区域の設定方針などはまちづくりナビの第8～11回を参照

誘導支援施策（一例）

各種区域に居住機能や都市機能を誘導するための施策を展開していきます。

居住誘導区域で検討している支援施策

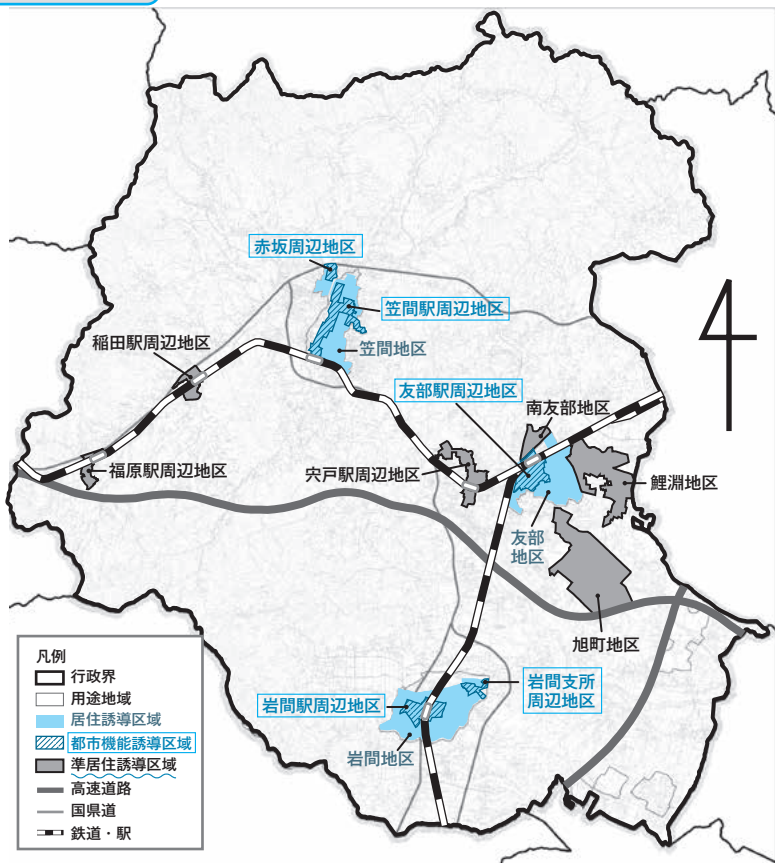
- ・生活道路の利便性、安心、安全の確保
- ・「笠間市空家活用支援補助金」の割増 など

都市機能誘導区域で検討している支援施策

- ・地域に即した公共施設の適正配置計画
- ・高質歩道整備と無電柱化推進 など

広範な連携に関して検討している支援施策

- ・デマンドタクシー、路線バス等といった公共交通の再編、充実 など



届出制度

立地適正化計画の公表後は、各種区域外において、開発・建築を行う場合や、都市機能誘導区域内において誘導施設を休廃止しようとする場合に届出が必要となります。

※届出が必要な行為は第12回を参照、詳細は概要版に記載します。

【今後のスケジュール】



【問い合わせ】都市計画課（内線 586）

次回は、景観計画における景観形成の基本方針についてお知らせします。



胸裏部の墨書銘



木造子育て地藏菩薩

かやまの
れきし

No.53

笠間・花香町の

木造子育て地藏菩薩坐像

笠間市街の昭和町通りすぐ東側を南北に貫く通りが、江戸時代に笠間藩主が参勤交代に利用した道である。その道筋に沿った花香町地内の第十八区集会所東奥の地藏堂に、この地藏菩薩坐像は安置されている。かつては隣接する枚台の泉福寺境内の地藏堂に祀られていた。明治初めの廃仏毀釈の潮流の中で同寺が廃寺となり、花香町の人々が譲り受け、町内に地藏堂を建て守ってきた。平成十一年（一九九九年）、神奈川県秦野市在住の仏師小島弘氏により解体修復された。

れ、翌年、笠間市の文化財の指定を受けた。像容は、像高二〇cm、左の掌に宝珠を載せ、右手に錫杖を持ち、岩座の上に蓮台と載る姿である。小島弘氏が、私たちの面前で割短ぎ造りの同像を解体して像内を見せて下さった。胸裏と背裏両部分に墨痕鮮やかな銘文が現れ、その内容に驚かされた。原文は漢文体で、意訳すると次のようになる。胸裏部分には、文明十一年（一四七九年）十月十九日、笠間馬場郷の瑞竜庵にて京都の院派仏師・院永作とあり、京都の住

所も記されている。背裏部分に、笠間・馬場郷の住人市毛内匠助藤原朝臣家正の一周忌に造立したと、慈母妙浄の署名がある。

当時の日本は、応仁元年（一四六七）から十一年余にわたり京都市街を戦場に戦闘が繰り広げられた（応仁の乱）。戦乱は全国に波及、その後の約百年は戦国時代となる。貴族や僧侶の中には都を離れて地方へ避難する者も現れ、中央の文化が地方へ伝播する契機ともなった。水墨画の巨匠雪舟等楊が、現在の山口市へ移り住み京風文化が育まれ、後に同地は「小京都」と呼ばれるようになる。

平安・鎌倉時代以降、仏彫刻の分野で日本を代表する院派の仏師が、戦乱を避けて来笠し、当地で仏像制作をしていることは注目に値する。さらに、文明七年（一四七五）八月の笠間城の鎮守・三所神社の棟札（写）には、城主笠間綱久による同社の屋根の葺き替え記録がある。その折の普請奉行が市毛内匠家正とあり、地藏像の胎内銘文中の市毛家正の存在を裏付けている。

（市史研究員 矢口圭二）

【問い合わせ】生涯学習課（内線 382）

この枠に広告を掲載してみませんか？

市民に的を絞った効果的な
周知が期待できます 詳細はこちら▶



掲載料金 27,000部発行 広報かさま
小サイズ(45mm×85mm) 10,470円/月
大サイズ(45mm×170mm) 20,950円/月
※消費税10%の場合の料金です。

【問合せ】笠間市役所 秘書課 Tel 0296-77-1101

外壁・屋根…うちもそろそろかな…？

色々なところから営業が…
どこに頼めばいいの…？

そんなあなたも
お気軽にご相談下さい！
外装点検・お見積り無料



一級塗装技能士による住まいの塗り替え

(有)中嶋塗装工業

茨城県知事許可 第31532号 本社 石岡市半ノ木14159-5

中嶋塗装 検索 TEL 0299-57-1641

笠間市のヘルスリーダーの会が紹介する

かさま食彩

毎月19日は
食育
の日



家族と一緒に囲む食卓
このレシピを試してみませんか？

たけのこの炊き込みピラフ

材料(3~4人分)

- ★ ゆでたけのこ ▶150g
- ★ ベーコン ▶45g
- ★ グリーingasパラガス ▶1/2束(75g)
- ★ にんじん ▶30g
- ★ 酒 ▶大さじ1
- ★ しょうゆ ▶大さじ1/2
- ★ 塩 ▶小さじ2/3
- ★ バター ▶大さじ1
- ★ 米 ▶2カップ

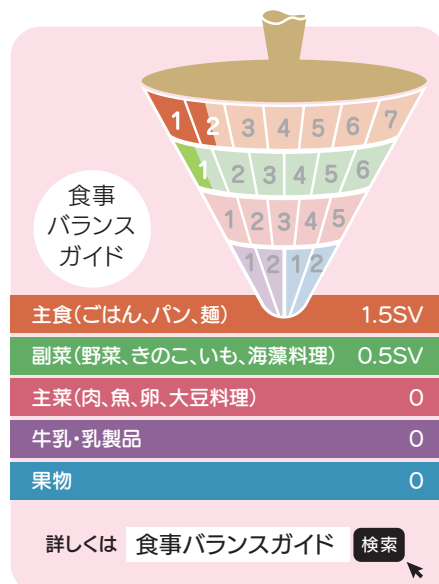
作り方

- ① 米は洗ってザルに上げ、水けをよくきる。
- ② 炊飯器の内釜に入れて水340mlを加え、30分おく。
- ③ ゆでたけのこは縦半分に切り、穂先は2~3cm長さの縦薄切り。残りは小さ目のいちょう切りにする。
- ④ ベーコンは1cm幅に切る。
- ⑤ グリーingasパラガスは根元1cmを切り落とし、根元5cmは皮をむき、斜め5mm幅に切る。にんじんは皮をむき、5mm角の細の目に切る。
- ⑥ ①に酒、しょうゆ、塩を加えて混ぜ、にんじん、たけのこ、ベーコンの順に米の上にのせて普通に炊く。炊き上がったらグリーingasパラガスを散らし、やわらかくなるまで約10分蒸らす。バターを加えて混ぜ合わせる。

栄養成分(1人分)

エネルギー	411kcal	脂 質	7.8g
たんぱく質	8.9g	炭水化物	73.1g
食塩相当量	1.1g		

食事
バランス
ガイド



【問い合わせ】保健センター TEL.0296-77-9145

笠間焼うつわ プレゼント

広報紙の感想を添えて、住所・氏名・電話番号を
明記のうえ、秘書課までがきでお申し込みください。
※当選者の方には、笠間市役所本所まで、受け取りに来ていただきます。

【申込】秘書課 〒309-1792 笠間市中央3-2-1

【提供】酒井 敦志之さん(下市毛) サイズ:約21×18×4cm

4月号締め切り:4月30日(木)必着



Information

茨城県笠間市笠間1351-1

TEL.0296-71-6005

【定休日】毎週月曜日(祝日の場合は翌日)

【営業時間】午前10時から午後6時

※売り切れ次第、終了となる場合があります。

【HP】<https://www.kasama-fuku.com/>



写真左から

菓子工房 福 山口 洋子さん、笠間グルメイト 坂部 眞喜子さん・堀 ちとさん、
菓子工房 福 店主 山口 寿一さん



左:栗のシュークリーム 270円(税別)

右:いちごのシュークリーム 280円(税別)

お店の2階で、イトインもできます。

今日の訪問先

菓子工房
福

食べて
『かさま』応援!

グルメ
紀行

「こだわりの素材を使用したこだわりのシュークリーム」
シュークリームは、5〜6種類の中から選ぶことができます。定番のメニューは「笠間産栗のシュークリーム(笠間シューくり)」と「カスタードのシュークリーム」です。取材時の期間限定メニューには、「笠間産いちごのシュークリーム」や「きな粉と黒豆のシュークリーム」などがありました。定番のメニュー以外は、季節等に応じて変わっていきます。

西洋割烹のシェフが営む「シュークリーム専門店」
本日お伺いしたのは、笠間稲荷神社から徒歩2分の場所にある「菓子工房 福」です。このお店は、笠間で20年以上続く「西洋割烹かるにえ」のオーナーシェフである山口さんが2018年にオープンした「シュークリーム専門店」です。
山口さんに開店の経緯を伺うと、「かるにえでは、秋になるとデザートに笠間の栗のシュークリームを提供していて、お客様から『このシュークリームをテイクアウトしたい』とのご要望をいただいていたので、それが、『笠間の栗で何か街おこしができれば』という自分の思いと重なり、シュークリームの専門店をオープンするに至りました。」と語ってくれました。
お店の名前は、「お客様が覚えやすく、おめでたい響きで、手土産に『福』を運んできたと喜ばれる名前」と考え、「菓子工房 福」と名付けたそうです。



取材を終えて

- ✓ さくっとしたシュー生地との皮と、中のみめらかなクリームとのバランスが良かったです。極力オーダーを受けてから中のクリームを入れているというのが、食感の良さを維持しているのかなと思いました。今後の新メニューも楽しみです。
- ✓ 山口さんの主張しすぎない控えめな姿勢がとても素敵でした。それでいて、笠間に対する愛をとても感じました。

使用している食材について伺うと、「栗のシュークリーム」には、岩間にある『小田喜商店』さんの栗の加工品を使用しています。栗に対してとても熱意のある方で、栗の加工品もとても美味しいです。また、『いちごのシュークリーム』には、笠間にある『磯いちご園』さんのいちごを使用しています。磯さんもとても熱意のある生産者さんで、新鮮でとても美味しいいちごを提供してくれます。」と話していました。また、「笠間焼の紹介ができたら」という山口さんの思いから、店頭ディスプレイには、色々な作家さんの笠間焼が使われています。

笠間をもちと面白い街に
笠間生まれ・笠間育ちで、幼い頃から笠間稲荷門前通りを見てきた山口さんに、今後の展望を伺うと、「最近、この笠間稲荷門前通りの人の流れが変わってきていると感じます。新しいお店がオープンし、訪れる方には若い世代の方も増えています。笠間が、美味しいものを食べながら散策が楽しめる、面白い街になってほしいと願っています。そして自分もその一助になれば。」と話していました。



和モダンな内装の店内。笠間焼の器に、各シュークリームがディスプレイされています。

※取材にご協力いただける農家や地産地消協力店を随時募集しています。



えま まさひろ
ポートピア岩間の江間 聖洋場長 (右)

Hot People

最近のまちの話題をお届けします

1

自治功労表彰を授賞

茨城県市長会自治功労者表彰式が茨城県市町村会館で行われ、笠間市から江田けい子さんと狩谷博道さんが表彰を受けました。

▼表彰者の主な活動

江田けい子さん 人権擁護委員として、平成16年から現在まで15年以上活動し、平成27年に法務大臣表彰を受賞。

狩谷博道さん 市防犯連絡員として、平成16年から15年間にわたり防犯活動の推進に尽力。平成24年からは市防犯連絡員協議会の理事として、平成28年からは会長として活動を牽引。

2/12

2

卒倒した急病人を救助、ポートピア岩間職員に感謝状

昨年11月、ポートレースチケットショップ岩間(ポートピア岩間)職員が、場内で倒れた男性を骨圧迫とAEDで救命しました。適切な救命措置に対し、市から感謝状が贈られました。

同施設では、AEDの設置や、普通救命講習会の受講など、心疾患や脳卒中で倒れた方に適切な応急手当を施せるよう取り組んでいます。



▲心肺蘇生法の手順
日本医師会サイト

2/19

3

3人の若手レーサーBMX日本代表候補に

BMX世界選手権の日本代表候補者として、市内在住の浦井健志さん(友部中)、岡本彩桜さん(笠間中)、岡本春斗さん(水城高校、彩桜さんの兄)が選ばれ、市へ報告に来てくれました。

2019年のJCF(日本自転車競技連盟)公認大会で、浦井さんはボーイズ13歳クラスで年間総合1位、彩桜さんはガールズ15歳クラスで年間総合2位と、春斗さんはメン17-19歳クラスで年間総合3位と、それぞれ華々しい成績を残しています。

3/2



左から、浦井選手、岡本春斗選手、山口市長、岡本彩桜選手



左から、山口市長、狩谷さん、江田さん、大井川知事



パネルディスカッションの様子

4

地域資源をどう活かすー酒蔵編ー

2/15

地域産業の「酒蔵」を観光資源のひとつと位置づけ、筑波山地域ジオパークの地域振興につなげようと「酒蔵ツーリズム in 笠間」が、地域交流センターともべて開催されました。

会場には、市民のほかジオガイドや研究機関の方など市内外から約50名の方が参加し、酒蔵の魅力などの講演に聞き入っていました。その後、地元酒蔵である須藤本家や笠間焼陶芸家もパネラーとなったパネルディスカッション「笠間にインバウンドをどのように展開するか」も行われ、それぞれの立場から貴重な意見が出されました。

5

ロシアからのお客様、笠間を満喫！

2/18

ロシアから旅行会社などの関係者10名が、茨城県の現地視察ツアー（ファムツアー）で笠間を訪れました。

まずは合気神社を見学後、隣接する合気会茨城支部道場で合気道に挑戦。その後、一行は笠間工芸の丘で陶芸にも挑戦し、ろくろでの焼き物づくりに熱中していました。

市が誇る武道に伝統工芸と、笠間ならではの体験を楽しんでいたが、充実したひとときとなりました。

6

茨城学生建築展表彰式

2/24

2月20日〜23日、笠間の家で「第6回茨城学生建築展」が開催されました。24日には表彰式が行われ、県内の高校生、専門学校生、大学生による作品37点の中から優れた作品に対し、表彰状が送られました。

建築展は、（一社）茨城県建築士事務所協会が、茨城県内の建築士を目指す学生の登竜門となるよう実施しているもので、建築文化の向上と地域文化の活性化を目的としています。



笠間市長賞 おののでらみきさん(筑波大)の作品



合気道に挑戦したロシアからのツアー参加者



報告会を行った選手の皆さん(中央4名)
左から石川竜多さん(柔道)、江連春樹さん(相撲)、
竹澤隼さん(ライフル射撃)、東野美咲さん(ソフトボール)



3

クラシックの魅力に酔いしれたひととき

昨年惜しまれつつ終了した茨城国際音楽アカデミーinかさまに代わり、今年度からは「かさま音楽フェスタ」奏(かなで)がはじまりました。2月22日(土)には、笠間公民館で「横山幸雄×川久保賜紀×青柳晋 スペシャル・ガラ・コンサート」が開催され、約350名が来場し、美しいピアノとヴァイオリンの音色に酔いしれました。
また、2月24日(月)には地域交流センターいわまで街角コンサートも行われ、笠間の街が音楽に染まりました。

2

埋もれた魅力を掘り起こそう

地域交流センターともべて、地域おこし協力隊川島隊員が企画した「農業経営・発信セミナー」が開催されました。
農業振興を担当する川島隊員が着任してから感じていた「笠間市の農業・農産物の魅力」をもっと伝えたいという思いが詰まったセミナー。
市内外から多くの参加者にお越しいただき、2人組で魅力の発掘からその魅力を誰に伝えたいかアイデアを出し合いました。

2/20

1

茨城国体。解散総会&出場選手報告会

いきいき茨城ゆめ国体笠間市実行委員会の第4回総会(解散総会)が開催されました。
また、引き続き行われた「笠間」にゆかりのある選手の報告会では、男子柔道、相撲、女子ソフトボール、ライフル射撃の選手が登壇し、大会にかけた熱い思いなどを語りました。
関係者の方々をはじめ、大会成功に向け熱い声援を送っていただいた皆さん。本当にありがとうございました。

1/31



スペシャル・ガラ・コンサートの様子



講師のTUMMY株式会社 有本千秋さん(最前列中央)、
地域おこし協力隊川島隊員(最前列左から2番目)



右から、JA常陸 森専務、山口市長



左から、水戸市 高橋市長、笠間市 山口市長

4

笠間・水戸環境組合が解散

2/25

笠間・水戸環境組合において、水戸市が組合から脱退し、解散することに伴い、解散協議書と財産処分に関する協議書の調印式が行われました。
水戸市が新清掃工場稼働にあたり、組合から脱退することから、これまで両市で解散に向けた協議検討を進め、昨年12月、構成市議会(笠間市及び水戸市)で環境組合の解散等について議決を得ました。

笠間・水戸環境組合は3月31日をもって解散し、今後は笠間市単独の運営へと引き継がれ、今まで通り友部・岩間地区のごみ処理を行っていきます。

5

鳥獣被害対策、箱わなを寄贈

3/5

茨城県内の鳥獣被害が深刻な状況になっていることを受け、JA常陸からH30年度に引き続きイノシシの捕獲おり「箱わな」が寄贈されました。

市を訪れたJA常陸の森専務は「大切な農作物を守るために、箱わなを利用して鳥獣被害対策に役立ててください」と話されました。

箱わなは、JA常陸から県北地域管内7市町に10基寄贈される予定です。市では、JAや農家等と協力連携をしながら、丹精込めて作られる農産物を守るためイノシシなどの捕獲に努めていきます。

6

初の試み、市役所で子連れ出勤、テレワークを試験導入

市では、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため小中学校の休校に伴い、市役所で初となるテレワークと子連れ出勤を緊急対応として試験導入しました。

テレワーク初日となった3月2日、市の情報政策担当の職員が、自宅勤務。出勤している職員と専用のソフトを通してやりとりを行いながら、市役所にいる時と同じように仕事を滞りなく行うことができました。

また、3月3日から子連れ出勤が行われ、小学校中学年の子どもと職員が一緒に出勤し、子どもたちは宿題や読書などをしながら過ごしました。

今後テレワークや子連れ出勤の効果を検証し、働き方改革の推進を図っていきます。

7

学校給食食材を生かす

3/6
3/11

市内小中学校、義務教育学校が休校を余儀なくされ、それに伴い、用意されていた学校給食の食材を無駄にしないために、関係機関へ配布することで有効利用に努めています。

配布先は、市立保育所や子ども食堂、児童クラブ。

今回の対応について、おいしい給食推進室の根本室長は「緊急の事態であり、一部の食材で仕入れを止める対応が間に合わなかったが、各施設の協力により、少しでも無駄なく活用できたことに感謝しています。今後も食品ロスがでないよう、市として取り組みを進めていきます。」とコメントされました。



食材を受け取る施設の皆さん



子連れ出勤



テレワーク

1歳 はじめての お誕生日

1月生まれ
みなとしゅう
港 柊ちゃん
母 翼さん



2月生まれ
いおの かける
伊王野 翔くん
母 直子さん



2月生まれ
おおひら あいき
大平 和喜くん
父 和秀さん 母 瞳さん



2月生まれ
いいだ れんじろう
飯田 廉二郎くん
母 友美さん



1月生まれ
きくち ももはる
菊池 百春くん
母 亜美さん



11月生まれ
はこいし たいち
箱石 泰千くん
母 あすかさん



2月生まれ
おおた らら
太田 桜詩ちゃん
母 奈津美さん



2月生まれ
いいだ あやみ
飯田 綾美ちゃん
母 萌美さん



2月生まれ
おおくぼ けいじ
大久保 慶治くん
母 彩子さん



2月生まれ
しだ あつと
信田 惇翔くん
母 千恵さん



2月生まれ
こさか りん
小坂 凜ちゃん
母 里紗さん



2月生まれ
いしつか ゆら
石塚 友菜くん
母 美佳さん



1月生まれ
うさみ ゆいな
宇佐美 結愛ちゃん
母 かなえさん



『はじめてのお誕生日』 写真撮影について

毎月末、保健センター(地域医療センターかさま内)での一歳児相談の際に、写真撮影を行っています。
ご希望の方は、当日秘書課職員にお気軽にお声掛けください。
※撮影した写真は広報紙「広報かさま」や市公式Facebook等のSNSで使用させていただきます。

【問い合わせ】秘書課 広報戦略室(内線225)



■ 第12回 ■

笠間サッカースポーツ少年団

キャプテン

かわい りき
河原井 俐輝くん
小学6年生

みんなが楽しく活動できるように、普段からできるだけみんなに声をかけて、話をするようにしています。プレー中も、次の動きがスムーズにできるように声かけをしています。コミュニケーションをとることで、チームを一つにまとめようと心がけています。



練習は準備運動にラダーを取り入れ、コーディネーション能力を高める練習を行っています。さらに、個人技そしてチームプレーを繰り返し練習し、実践を意識した練習を行っています。

子どもたちはサッカーの楽しさを求め、自発的に向上心を持ってサッカーに取り組んでいます。

練習は準備運動にラダーを取り入れ、コーディネーション能力を高める練習を行っています。さらに、個人技そしてチームプレーを繰り返し練習し、実践を意識した練習を行っています。

サッカーという競技は年々進化を続け、技術はもとより瞬時に状況を判断する能力が求められています。

子どもたちは毎週元気に楽しくボールを追いかけています。全学年を通じて仲が良いのが特徴です。

団のPR

『サッカーを好きになつてもらつ』『感謝の気持ちを育てる』をモットーに指導しております。

指導方針・モットー



ー スポーツ少年団 ー

青少年の健全育成のためスポーツ少年団は、東京五輪(1964年)の2年前に創設されました。同じ年の子どもと同じ目標に向かって走ったり、学年の違う子どもとも触れあったりできます。

指導者コメント

代表指導者

はやし けん
林 健 コーチ

サッカーというスポーツを通じて“こころ”と“からだ”の成長を育むことを目標に指導しております。

また、自分たちで考え、判断し、行動すること、自分と関わる全ての人に感謝することが出来る人間になってもらえればと思っています。

サッカーに興味があれば、いつでも遊びに来てください。



☎ 林 TEL.090-4827-0766

KASAMANO HIMATSURI

第39回 笠間の

陶 人 祭

- ひまつり企画
 - ・花とうつわと
 - ・ぐい呑み1000個展
- 選んで飲んで味わえる「野点」
- 耐熱食器の「笠間火器」
- ありがとう「土面オークション」
- 小学生土面展示
- キッズランド
- アコースティックライブ
FOREST STAGE

5.3日

夜まつりスペシャルナイト

18:00~20:00

馬喰町バンド

BIG AUDIO acoustic DAINI-NITE

オープニングアクト

17:00~18:00

KAZUYA 組 (ベリーダンス)

2020.4.29 ▶ 5.5

open 9:00-17:00

笠間芸術の森公園イベント広場

URL <http://www.himatsuri.net>

BLOG <http://himatsuri.exblog.jp/>

主催：笠間焼協同組合 後援：茨城県、笠間市、笠間市教育委員会、(一社)笠間観光協会

事務局：笠間焼協同組合 〒309-1611 茨城県笠間市笠間 2481-5 TEL.0296-73-0058 FAX.0296-73-0708 <http://www.kasamayaki.or.jp/>

ひまつり

検索

クリック

海城県公式サイト



人口と世帯数

《常住人口3,112人現在》
()内は前月比較

●人口：74,097人(-82人)

男 36,269人(-53人)

女 37,828人(-29人)

●世帯数：29,184世帯(±0世帯)

●2月の出生数：32人

●2月の死亡数：93人

○広報かさまに掲載されているあなたの写真を差し上げます。お問い合わせは秘書課(内線225)まで。

○市ホームページモバイル版では、行政・災害などのさまざまな情報をお届けしています。

<https://www.city.kasama.lg.jp/mobile/>

令和2年4月2日発行



マチイロ

広報かさまが
スマートフォン
で読めます

